



# 愛知陸協広報

第33号

平成26年7月31日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>

## 新年度を迎えて

一般財団法人 愛知陸上競技協会 会長 稲垣 隆司

新年度を迎え、一言ご挨拶申し上げます。

協会の皆様方には日頃から県内各地で開催されます各種陸上競技大会の運営や公正かつ厳正な審判、さらには選手の育成・強化指導などに多大なご尽力をいただいておりますこと、心より感謝と敬意を表する次第であります。

さて、愛知陸上競技協会は1934年(昭和9年)に設立され、本年度はちょうど80周年という記念すべき年を迎えることができました。協会としましてはこの80周年という記念すべき年を新たな飛躍の契機と位置づけ、全国大会や国際大会で活躍できる選手の育成・指導を一層強化するとともに、公認審判員の育成にも力を注いでまいります。また、2020年開催の東京オリンピックを盛り上げるとともに、選手、協会の会員はもとより県内の陸上競技に関連するすべての団体の皆様方の意識の高揚を図るため、昭和26年に開催された第35回大会以降、ここ愛知県で開催されていない日本陸上競技選手権大会の誘致についても、日本陸上競技連盟はじめ愛知県、名古屋市等関係機関に働きかけてまいります。

今後とも各種陸上競技大会を通じ、県民の皆様方に対し健全な心身の育成や、夢と希望を与えるよう努力してまいります。関係する皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに創立80周年という記念すべき年を迎えることなくご逝去されました伊藤 晃様(協会評議員)、大坪勝則様(協会評議員)、清水康朗様(協会常務理事)の生前のご功績に対し敬意を表し感謝申し上げますとともに、心より哀悼の意を表します。



2014 ウィメンズマラソン フィニッシュの様子



2013 日本ジュニア・ユース大会表彰式



## 前人未到の20連覇

6月6～8日に福島市とうほう・みんなのスタジアムで行なわれた第98回日本選手権で、室伏広治選手(ミズノ)が、まさに前人未到の20連覇の偉業を成し遂げました。直後のインタビューでは「私一人でできることではなく、周りの多くの方々をサポートしてくれたからこそできたこと。心から感謝したい。」とのことでした。

ここへ至るまでの並々ならぬ努力に敬意を表したいと思います。

本当におめでとうございました。

(写真提供: 中日新聞社)

## 専門委員会報告

### 総務委員会

2014年のトラックシーズンが開幕し、上半期も半ばが過ぎようとしています。県内各地での大会では、多くの大会新記録や県新記録の誕生など、活況を呈していると聞き及んでいます。今後の県内各地の競技者の熱き戦いに期待するところです。

競技者数も年々増加しており、特に、中・高生の増加が目立ち、底辺拡大とともに新記録等の誕生に寄与しているものと考えています。今後の活躍を期待したいものです。

ここでは、過去5年間の登録者数を掲載します。

#### 登録者数の推移

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
一般	2,802	2,781	3,211	3,348	3,642
大学生	830	884	877	1,027	937
高校生	6,240	6,644	6,751	7,310	7,509
中学生	6,056	6,406	6,720	7,459	7,512
合計	15,928	16,715	17,559	19,144	19,600

#### 総務委員会 活動計画

- ◇通年
  - ・各委員会に属さない事項への対応
  - ・各委員会との連絡調整
  - ・諸会議・表彰（褒賞・栄章等）についての対応
- ◇年鑑作成
- ◇登録関係
  - ・要項作成
  - ・登録者数（団体・個人）の集約と整理

最後に、定時評議員会が6月23日に開催され、平成25年度の活動報告・決算報告、平成26年度の活動計画・予算が承認されたことをご報告します。（水野 隆夫）

### 競技・情報処理委員会

#### スタートに関する注意事項

- ①競技規則162条6・7により、不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
- ②スタートの合図は英語とする。  
（「On Your Marks」、「Set」）

スタートの定義に警告という項目があります。監督・コーチも競技者も今一度確認してください。浸透してきたせいか、各試合で警告が多く見られます。しっかり止まることを日ごろの一部の練習で身に付けてください。

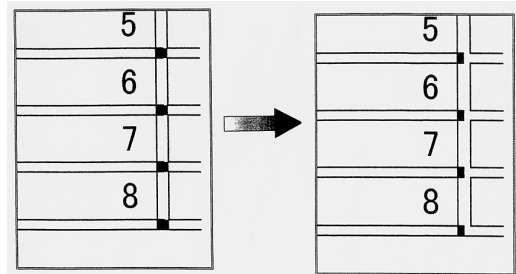
今年度、助力に関して試行期間があります。それは、フィールド種目において映像をスタンドから見せることができるということです。詳しくは3月の伝達講習会でも説明をしましたが、わからない場合は審判委員長にお尋ねください。

大きな競技会が続きますが、ご協力をお願いします。

（榎原 茂）

### 施設・用器具委員会

- I 規則第165条-15「マーキング」の変更（下図参照）  
6月25日付で日本陸連から通知がありました。瑞穂の「IAAFクラス2」検定時に、国際陸連では50mmでは認められない指摘があり、瑞穂本陸では、3月検定時に25mmにしました。

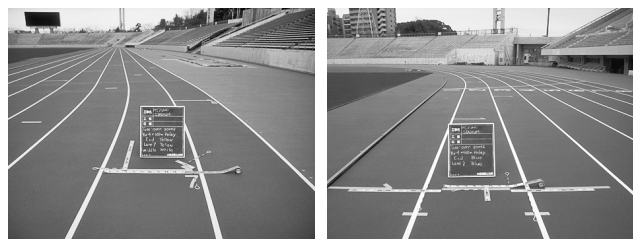


- II 「瑞穂運動公園陸上競技場」が日本で6番目にクラス2のIAAF認証となる
- \* 1. 長野市営 2. 川崎市等々力 3. 調布味の素
  - 4. 国立競技場 5. 和歌山紀三井寺
  - \* クラス1は世界で54か国105か所、クラス2は105か国479か所

【IAAF認証取得のメリット】日本選手権名古屋開催誘致に大きな前進となる。

- ①世界記録が公認されるのは、IAAF認証を得た競技場であること。
- ②国際大会開催には、IAAF認証は必須であること。
- ③行政や県民に、日本陸連公認だけでなく、世界レベルの競技場であるとアピールできること。
- ④IAAFのサイトに競技場名が掲載され世界的に認知されること。
- ⑤一度認証を得れば、トラックの改修をするまで更新の必要がないこと。

日本陸連第1種公認検定は3月21日に本部の平塚和則委員長、愛知の青木検定員と桑原・平川技術役員との4名で実施。また、IAAF認証検定は3月21日・22日に、本部の平塚和則委員長、高木検定員・福島検定員と陸連事務局の関課長、愛知は青木検定員と平川技術役員との6名で実施しました。マーキングが、国際と国内と少し違うので、写真でお知らせします。シーズン当初は、審判員や選手が慣れない場面が見られましたが、現在は、「東海高校総体」始め競技会が進行しています。



IAAFマーキングの写真（4×100R、4×400R）

（青木 実）

### 審判委員会

平成26年度のトラック&フィールドの大会も後半に入りましたが、審判員の方々には競技会の審判業務にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

今年も10月3日から3日間、日本ジュニア・ユース大会が開催されます。今年は国体の関係で2週間ほど早くなったため、準備等も早めに取り組んでいます。多くの審判員を必要とするため、審判員が不足していますので、手伝っていただける審判員の方がみえましたら、是非ご協力ください。また、来年3月に開催される「なごやマラソンフェスティバル」についても、参加募集定員が3000人増え、審判員も増員する必要があります。日本ジュニア・ユース大会同様、ご協力よろしくお祈いします。

本年度も新たに公認審判員の方が45名加わりました。ご指導よろしくお祈いします。また、5月に中京大学にて前期のB級取得審判講習会を行ない、26名の方が合格されました。正式には27年度より公認審判員となりますが、研修を兼ねて本年度より参加しますので、よろしくお祈いします。

最後に、審判調査はがきの返答を必ず出すように重ねてお祈いします。数ヶ月前の調査のため予定が立たない場合もあるかと思いますが、できるだけ出席して下さるようお願いいたします。出席の返答をしておいて都合等で出席できなくなったときはお知らせください。(小森 好治)

### 選手強化委員会

#### <派遣行事>

行事名	期日	派遣日程	場所
国民体育大会	10月18日(土)～22日(水)	10月16日(木)～22日(水)	6泊7日 長崎県
ジュニアオリンピック	10月31日(金)～11月2日(日)	10月30日(木)～11月2日(日)	3泊4日 神奈川県
都道府県女子駅伝	平成27年1月11日(日)	1月8日(木)～11日(日)	3泊4日 京都府
都道府県男子駅伝	平成27年1月18日(日)	1月16日(金)～19日(月)	3泊4日 広島県

#### <競技会>

競技会名	期日	場所
国体選考・強化普及競技会	4月12日(土)・13日(日)	瑞穂
国体選考春季選抜競技会	4月20日(日)	瑞穂
第1回駅伝強化長距離競技会	6月28日(土)	瑞穂北
駅伝強化豊川長距離競技会	9月20日(日)	豊川
愛知ジャンプ競技会	10月11日(土)	知多
第2回駅伝強化長距離競技会	10月11日(土)	知多
投てき競技会	11月8日(土)	瑞穂
第3回駅伝強化長距離競技会	11月8日(土)	瑞穂
競歩競技会	平成27年2月28日(土)	瑞穂北

#### <強化行事・合宿・練習会>

行事名	期日	場所	備考
国体選手合宿①	8月25日(月)・26日(火)	1泊2日 一宮	

国体選手練習会①	9月14日(日)	1日	瑞穂	
国体選手合宿②	9月20日(土)・21日(日)	1泊2日	一宮	
国体選手練習会②	10月11日(土)	1日	中京大	
夏駅伝合宿	8月25日(月)～27日(水)	2泊3日	富士見	
スーパーレディース駅伝	11月8日(土)・9日(日)	1泊2日	福井	
都道府県駅伝合宿①	12月25日(木)～28日(日)	3泊4日	蒲郡	
都道府県駅伝合宿②	平成27年1月4日(日)・5日(月)	1泊2日	瑞穂北	
国体強化指定選手練習会①	12月23日(火)・24日(水)	1泊2日	知多	投擲
同②	12月23日(火)～25日(木)	2泊3日	内海半田	短・中・跳・障・競
同③	12月25日(木)～28日(日)	3泊4日	蒲郡	長距離
同④	平成27年1月10日(土)	1日	瑞穂北	短・中・跳・障・競
同⑤	1月17日(土)	1日	知多	投擲
同⑥	1月25日(日)	1日	瑞穂北	短・中・跳・障・競
同⑦	1月31日(土)	1日	知多	投擲
同⑧	2月15日(日)	1日	知多	投擲
同⑨	3月1日(日)	1日	知多	短・中・跳・障・競・投
ジュニア部練習会①	1月18日(日)	1日	瑞穂北	
同②	2月7日(土)	1日	瑞穂北	
同③	3月22日(日)	1日	瑞穂北	
全国高校練習会	7月12日(土)	1日	瑞穂北	全国高校総体参加者
全日中練習会	8月5日(火)	1日	瑞穂	全日中出場者の練習会
国体選手リレー練習会	9月中旬・10月11日(土)	2回	瑞穂北等	国体選手のリレー練習
ジュニアオリンピック練習会	9月～10月	4回	瑞穂北等	ジュニアオリンピックのリレー練習

#### <教室関係>

行事名	期日	場所	備考
競歩教室	各月1回開催	9回 瑞穂周辺	12・1・2月は除く

#### <指導者養成>

○JAAF コーチ推薦者(2名)(日体協公認コーチ)

氏名 小田垣充雅 所属 名女大高校

氏名 粥川 浩司 所属 長良中学校

○小学生指導者講習会

平成27年2月14日(土) 実施予定

○医事部トレーナー研修合宿

8月21日(木)～24日(日) 3泊4日 日間賀島(北村 肇)

## クラブ紹介②7 岡崎 JAC (岡崎 Jr 陸上教室)



全国クロスカントリーリレー大会初優勝

2005年4月、市内に初めて陸上競技のクラブチームが、岡崎陸上競技協会の下部組織として誕生し、今年で10年目になります。岡崎 JAC に所属・県登録し、県大会出場条件の記録を指定された記録会で出せば、県大会にも小学生で出られるようになりました。

練習は、岡崎市真伝町にある県営グラウンドや岡崎城西高校で、原則月に2回、日曜日に基本の動きづくりを中心に実施しています。その結果、陸上教室出身者の約80%以上が中学校でも陸上競技部に入部して活躍しています。登録会員は、小学4年生から中学3年生までで、現在小学生158名、中学生148名、計306名(6月現在)で活動しています。

昨年度は全国大会4回目にして、全国小学生クロスカントリーリレー研修大会で初優勝することができました。過



一堂に会した岡崎 JAC のメンバー

去は10位が1回、2位が2回で悔しい年もあったので、本当に盛り上がった大会となりました。さらに、一昨年からフィニッシュテープが優勝チームに与えられることになり、選手たちもとても喜びました。

また短距離では、今まで6年生女子リレーが東海大会3位という成績が最高なので、今年はそれ以上を目指してみんなで練習に取り組んでいます。

10年目を迎えているので、陸上教室を始めたころの中学生が学校の先生になり、指導者として戻ってきてきているのをとても嬉しく思います。また、今後もこの陸上教室出身の指導者が増えることを期待しています。これからもさらに、岡崎の陸上競技全体のレベルアップを目指して頑張っていきます。

(藤井 美雄)

## 記録委員会

3月に開催されたマラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2014ではハーフマラソン14,356名、マラソンはギネス記録を更新する14,675名がスタート、マラソンでは14,325人(完走率97.6%)がフィニッシュしました。3位(国内競技者1位)の木崎良子(ダイハツ・大阪)、4位(国内競技者2位)の早川英里(TOTO・東京)の2名が9月27日から韓国・仁川で開催の第17回アジア競技大会陸上競技の代表に選ばれました。

3月までの道路競技からトラック&フィールドのシーズンに入り、すでに6種目(延べ10種目)に県新記録が、3種目(延べ4種目)に県高校新記録が更新されています。4月以降、各地域陸協の記録会、県高校総体支部予選会、中学通信陸上地区予選会など既に40数競技会を開催。地域陸協記録担当者の方々には公務多忙の傍ら記録の整理、報告にご協力いただき順調に日本陸連へ記録公認申請が進んでいます。

毎年のことですが、近年、県外の競技会への出場が多くなっています。県外の競技会に出場するには主催者より出場認知書の添付を義務づけられています。記録委員会では県外の競技会に出場の結果を全て把握するには無理があります。県外出場報告書が出場認知書に添付され参加者へ送付されていますので、県外出場報告書を必ず記録委員会または愛知陸協事務局まで提出、報告してください。

## ◎6月までに更新された愛知県新・タイ・最高記録等

(2014.7.6 現在)

### 愛知県新記録

#### 男子

200m	20.69	寺田 健人 (中京大)	
		[第29回静岡国際陸上競技大会(小笠山)]	5/3]
	20.84	田村 朋也 (中京大)	
		[第80回東海学生対校選手権(瑞穂)]	5/18]
砲丸投	17.68	山元 隼 (中京大クラブ)	
		[ゴールデングランプリ2014東京(国立)]	5/11]
	17.55	山元 隼 (中京大クラブ)	
		[平成26年度第3回中京大土曜競技会(中京大)]	5/31]
	17.34	山元 隼 (中京大クラブ)	
		[第98回日本選手権(あづま)]	6/8]

#### 女子

3000mSC	10.12.40	北本可奈子 (名城大)	
		[第98回日本選手権(あづま)]	6/8]
5000mW	22.38.49	前川 知美 (三菱自動車岡崎)	
	22.55.20	占部 磨美 (三菱自動車岡崎)	
		[第58回中部実業団対抗選手権(長良川)]	5/11]
4×400mR	3.43.61	愛知高	
		(一ノ瀬安葉・吉田紗弓・伊藤里帆・梶浦みずき)	
		[第68回愛知県高等学校総合体育大会(瑞穂)]	5/25]
4×100mR	2.13.81	愛知高	
		(浜田奈子・一ノ瀬安葉・伊藤里帆・梶浦みずき)	
		[第11回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂)]	7/6]

愛知高校新記録

女子

- 4×400mR 3.43.61 愛知  
(一ノ瀬安葉・吉田紗弓・伊藤里帆・梶浦みずき)
- [第68回愛知県高等学校総合体育大会(瑞穂) 5/25]
- ハンマー投 50.31 大久保祥子(長久手高)
- [第70回国体選手選考・強化普及競技会(瑞穂) 4/20]
- 52.58 大久保祥子(長久手高)
- [三重南勢地区記録会(伊勢) 6/15]
- ドレーリレー 2.13.81 愛知高  
(浜田奈子・一ノ瀬安葉・伊藤里帆・梶浦みずき)
- [第11回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂) 7/6]

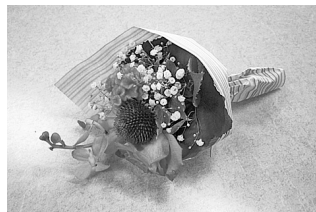
愛知高校タイ記録

女子

- 棒高跳 3.50 所 杏子(中京大中京高)
- [第74回愛知選手権名古屋地区予選会(瑞穂) 6/7]
- 3.50 今泉 友里(岡崎城西)
- [第11回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂) 7/6]
- (岡田 武彦)

女性委員会

7月5・6日(土・日)に第11回愛知レディース陸上競技大会が、瑞穂公園陸上競技場で開催されました。中学生の部に639名、一般・大学・高校の部に472名、リレーに56チームと今年度も大変多くの皆様に参加していただきました。今年度も、優勝者には「Milky Way」様より花束が贈られました。また、スペシャルプレゼンターには、200mの元日本高校記録保持者で、現在も100mと200mの県高校記録保持者である「増田(旧姓:鈴木)智実」様に表彰をしていただきました。大会は、トラック競技の最終種目となるメドレーリレー(100m+200m+300m+400m)で高校総体でも4



優勝者に贈られた「Milky Way」様の花束

×400mリレーで活躍した愛知高校チームが2分13秒81の県新記録及び大会新記録で優勝。また、第2位の至学館高校も大会新記録と素晴らしい記録が出ました。さらに、今大会は中学生が素晴らしい活躍をしました。リレーでは、第3位に大高中学校、第8位に古知野中学校が、一般・大学・高校との共通種目で入賞しました。そして、走高跳の宮田歩美選手(豊国中)と走幅跳の吉見はるか選手(鶴城中)の優勝記録は、一般・大学・高校を上回る好記録でした。今後の活躍も大変楽しみです。多くの参加選手と大会に協力して下さった皆様のおかげで、今年も素晴らしい大会になりました。皆様に感謝いたします。来年の第12回もさらに多くの女性アスリートの参加をお待ちしております。皆様ありがとうございました。



県記録で優勝の愛知高校リレーメンバー(浜田奈子、一ノ瀬安葉、伊藤里帆、梶浦みずき)

(谷崎 好美)

年誌資料・広報委員会

愛知陸協広報は、平成18年1月1日創刊以来8年以上が経ちました。その間、専門委員会や各地区陸協、また、関連団体の動向に加え、いろいろな特集を組んだり競技会の記録を掲載したりしています。少しでも愛知の陸上競技の発展に寄与できるよう取り組んできました。昨年からは3回の発行になり、今年度も7月・11月・3月を予定しています。今号で第33号を数えることとなりました。「愛知陸協」のホームページで「広報」のサイトを検索していただければ、過去の広報がすべてご覧いただけます。

今年度は愛知陸協創立80周年を迎えました。70周年以後の10年間の動きをまとめた「80周年誌」を編集すべく、実行委員会が結成されました。記念誌部会が記念座談会を実施したり各地区陸協、関連の各団体に原稿を依頼したりと準備をすすめているところです。広報委員会も校正など記念誌発行に協力しています。

今後の陸協広報に対するご意見・ご要望を是非、広報委員会へお寄せください。提出先は1ページの陸協事務局へお願いします。

「愛知陸協広報」33～35号編集計画(案)

号数	発行月日	編集内容
「愛知陸協広報」33号	7/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長のことば</li> <li>・専門委員会報告及び今年度の活動方針</li> <li>・4地区の活動状況及び今年度の活動方針</li> <li>・関係団体の活動状況</li> <li>・競技会報告(国体選考、東海学生、県マスターズ、県高校総体、県高校定通、東海高校総体、県・東海混成、小学生リレー、愛知レディース等)</li> <li>・理事会等会議報告</li> <li>・愛知陸協25年度収支決算報告</li> <li>・慶弔報告(協会会長表彰他)</li> <li>・連載                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホープさん㉗</li> <li>・クラブ紹介㉗</li> <li>・学校紹介㉘</li> <li>・陸上競技場めぐり㉙</li> </ul> </li> </ul>
「愛知陸協広報」34号	11/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専務理事のことば</li> <li>・専門委員会報告</li> <li>・4地区の活動状況</li> <li>・関係団体の活動状況</li> <li>・競技会報告(愛知選手権、県中学通信・県中総体、東海中総体、全日中、県ジュニア、県高校新人、日本ジュニア・ユース、国体、県小学生等)</li> <li>・理事会等会議報告</li> <li>・競技会参戦記及び観戦記(全国高校総体、国体他)</li> <li>・慶弔報告(秩父宮章他)</li> <li>・連載                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・名岐駅伝いまむかし㉚</li> <li>・ホープさん㉛</li> <li>・クラブ紹介㉛</li> </ul> </li> </ul>

## 学校訪問②③ 豊橋南高校 今年もインターハイへ

今回は、このところ毎年のようにインターハイへ選手を送り出している豊橋南高校を訪問しました。送り出しているばかりではなく、昨年、一昨年と萩原加奈子選手が入賞を果たしてもいます。なお萩原選手は、1年生の時に全日本ユース選手権で優勝し、国体少年Bでは3位に入賞しています。また昨年インターハイに出場した女子4×100mRは、愛知の公立高校では初めての出場でした。今年は内山はるな選手が萩原選手と同種目の100mHでインターハイの切符を手に入れました。短距離ばかりでなく、昨年の駅伝カーニバルでは男子が優勝を果たしています。いつものように、「強い学校には何かがある」との思いで取材をしました。

訪問した日は東海総体の一週間前ということで、豊橋の競技場での練習でした。8時30分からの練習とお聞きして出かけたのですが、あるできごとのために取材の最初に慌てさせられてしまいました。約束の時間の5分ほど前に競技場の中に入ると、既に大きな集団が第一カーブに入ろうとしていたのです。黒田先生に「遅刻したわけではありませんよね」と声をかけながら挨拶をしたところ、黒田先生が選手たちの動きを止めてくださいました。豊橋の競技場は学校から10km以上離れていますし、部員の中には田原から通っている生徒もいるとのこと。普段から時間に厳しくということが徹底されていなければ、大人数の部員が予定時間の5分前に全員が揃ってウォーミングアップに入ることはできません。競技以前のところでしっかりとした指導がなされているのだと思われました。選手たちをスタンドに戻してくださった後で取材の挨拶をしたのですが、選手たちは気持ちのいいほどまっすぐな姿勢で我々の話を聞いてくれました。競技者である前に、高校生として、人としての指導が大切だと改めて思いました。



じっくりとドリル

練習は短距離・跳躍組と中長距離組に別れて行なわれました。短距離・跳躍組の練習の最初はドリルでしたが、10種類以上はあったでしょうか、ドリルが終わるころには30分以上の時間が過ぎていました。内容としては、二つの目的があるように思われました。それは、大きな動きと速い動きです。大きな動きを獲得するために、ドリルの一本一本が長い距離をとっていました。また最後に行なわれた10秒ほどの時間に全速で足を踏み変えるドリルはきついなと思われました。本練習はもちろん、ドリルを徹底しているからなのでしょう。豊橋南の選手たちの脚はいかにも力が出るなという印象を受けました。中長距離組の練習の最初は体幹トレーニングとドリルでした。筋肉をほぐしながら調子を高めていくのは最近の流れで驚くものではありませんでしたが、中長距離の選手が豊橋南ほど長時間のドリルに取り組む学校は多くないでしょう。何事も基礎基本の上に成り立つものだと意を強くしました。

練習中に黒田先生の様子を拝見していると、全体に声をかけることはほとんどありませんでした。にもかかわらず、選手たちは流れるようにメニューをこなしていました。その点についてお声をかけてみると、黒田先生からは「その日、その日のチーフが指示を出していますから」とのお話がありました。そのことを意識して選手たちの動きを見てみると、練習内容を伝えるだけでなく、どのようにこなしていくかという点まで言葉をかけていることに気づきました。与えられたメニューをこなすだけでなく、それぞれのメニューの目的を理解し、目的意識を持って練習に取り組んでいることが分かりました。この体制が、選手の中に主体性をはぐくんでいるのでしょうか。また、仲間意識を強くしているのでしょうか。どのパートも、互いに励まし合い、動きを確認し合いながら、集中度の高い練習が行なわれていました。ただ私には誰もがチーフ役をこなせるのかという疑問が湧いており、その点を黒田先生にぶつけてみると、「うまくいかないところは、キャプテンやパートのリーダーが手助けしていますから」との答えが返ってきました。全体に声をかける必要がない分、黒田先生は気になる生徒や、先生に指示を仰ぎたい生徒には寄り添うようにしてじっくりとお話をされていました。この体制には、一人一人きめ細かな目配りができるというメリットもあるように思われました。



選手に寄り添う黒田先生



先輩から後輩へ

どうしても記しておかなければならないことがあと二つあります。その一つは、上級生が下級生に対して熱心に指導している点です。部活動であっても横(同学年)のつながりばかりで、縦(先輩後輩)のつながりが弱いのが最近の生徒たちではないでしょうか。上級生が下級生にアドバイスするという面もあまり多くはないように思われます。しかし、豊橋南に学年の壁はなく、また男女の壁もなく、上級生が下級生に指導するといった場面がいくつか見受けられました。走幅跳の最後の三歩の練習をしていた男子に上級生の女子が自分の動きを見せながらアドバイスしていたのが、特に印象に残りました。先輩が後輩

にアドバイスをする、その中で自分も理解を深める。実によい流れだと思いました。先ほども学年の壁や男女の壁がないことを記しましたが、部員どうしが豊橋南ほど仲のよい感じに見受けられる学校はないと思われるほどでした。これが二つめです。練習後のケアの時間にはたっぷりと時間が割かれていましたが、練習の時の集中とは違って、和気あいあいとした中、笑い声がはじけていました。お互いにマッサージをする中でスキンシップが生まれているのでしょうか。大型のポリバケツに足を浸す文字どおりのクーリングダウンの場面では、ジャンケンで順番を決めたり、誕生日順で順番を決めたりと男女の壁も学年の壁もなく、実に微笑ましい光景を目にすることとなりました。



和気あいあいとクーリングダウン

8月初旬には、14校が豊橋の競技場を会場に2泊3日の合同合宿を行なうとお聞きしました。東三河には一校単独での取り組み以外に、地域を挙げての取り組みもあります。こうした中で、今後とも豊橋南が力を発揮していくのだらうと思いつつながら競技場を後にしました。

(取材文責 大西敏功 写真 横田小百合)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校紹介㉔</li> <li>・陸上競技場めぐり⑧</li> </ul>
「愛知陸協 広報」 35号	3/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副会長のことば</li> <li>・専門委員会報告</li> <li>・4地区の活動状況及び今年度の反省</li> <li>・関係団体の活動状況及び今年度の反省</li> <li>・競技会報告（県高校・中学駅伝、市町村駅伝、東海学生駅伝、駅伝カーニバル、新春ロード・競歩、駅伝関係＜全国高校、都道府県＞駅伝、読売犬山ハーフ、マラソンフェスティバル等）</li> <li>・理事会等会議報告</li> <li>・競技会参戦記及び観戦記（都道府県駅伝等）</li> <li>・慶弔報告（県体協表彰他）</li> <li>・連載             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホープさん㉔</li> <li>・クラブ紹介㉔</li> <li>・学校紹介㉔</li> <li>・陸上競技場めぐり⑨</li> </ul> </li> </ul>

(新見 精三)

## 各地区報告

### 名古屋地区陸上競技協会

#### がんばれ全国大会

今後、名古屋地区の各分野での活躍が大いに期待されます。みんなで応援しましょう。

①全国小学生交流会は、男子3名、女子2名（全県14種目）参加します。

- 男子** 5年100m：高橋隼人（TSM）  
80mH：鈴木大河（TSM）  
ソフトボール投げ：豊嶋駿介（辻クラブ）
- 女子** 80mH：伊藤凜乃（TSM）  
ソフトボール投げ：国府亜実（なごや陸上）

②山梨全国高校総体は、延べ男子30名、女子35名（延べ全県男子52名、女子65名）参加します。

- 男子** 100m：近藤 晃（愛工大名電）  
渡邊圭一郎（中京大中京）  
200m：遠藤侑汰・村瀬翔太（中京大中京）  
400m：市川雄太（南山）  
800m：浅井 良（瑞陵）、梅村一輝（千種）  
斉藤好輝（名古屋南）  
1500m：多和田涼介・青木祐人（愛知）  
5000m：山藤篤司（愛知）  
400mH：市川雄太（南山）  
3000SC：水野晃良（愛知）  
5000mW：浅見風太（長久手）  
400mR：中京大中京（渡邊圭一郎・村瀬翔太・遠藤侑汰・寺島航汰）  
名古屋大谷（石野竜成・若杉俊佑・黒田敏之・下山裕太）

- 1600mR：大澤京介・遠藤侑汰・水野駿佑・政岡 薫（中京大中京）  
棒高跳：小木曾 光（中京大中京）  
走幅跳：渡邊圭一郎（中京大中京）  
砲丸投：清水和樹（春日井工）  
横地秀春（中京大中京）  
円盤投：西尾篤史・岩野祐希（守山）  
ハンマー投：古旗崇裕（名古屋大谷）  
清水和樹（春日井工）

- 八種：浅田駿佑（天白）
- 女子** 100m：柴山沙也香（至学館）  
200m：梶浦みずき（愛知）、柴山沙也香（至学館）  
400m：梶浦みずき・伊藤里帆（愛知）  
800m：向井智香（至学館）  
1500m：中根千明（中京大中京）  
3000m：中根千明（中京大中京）  
100mH：古澤彩果（中京大中京）  
400mH：高野莉万（明和）  
岩田帆乃夏（中京大中京）  
家田佳奈（桜台）  
5000mW：杉本梨保（至学館）、中川晴子（旭丘）  
400mR：愛知（一ノ瀬安葉・梶浦みずき・伊藤里帆・吉田紗弓）  
1600mR：愛知（一ノ瀬安葉・伊藤里帆・吉田紗弓・梶浦みずき）  
至学館（柴山沙也香・大蔵伊織・向井智香・宮脇玲菜）  
走高跳：松井紗希（中京大中京）  
走幅跳：山内菜有理（千種）  
砲丸投：早瀬名那（瑞陵）、佐藤眞子（大府）  
円盤投：能澤照美（名古屋大谷）  
やり投：森 風沙（名城大附）、奥村夏妃（日進）  
七種：遠山実希（中京大中京）、高野莉万（明和）

③ねんりんピック栃木大会での、マラソン交流大会は10月5日開催され、派遣日程は3～6日です。名古屋市選手団からは、大野木監督と選手は男子4名と女子2名です。  
10K：深尾芳彦、山田幸弘  
5K：小木曾秀信、森川法子  
3K：木村隆幸、武藤直美

④全日本中学校陸上競技選手権大会で活躍を期待できる有望な名古屋地区の選手。出場者は、7月下旬の県総体で決定。（6/6現在の全国ランキング30位以内）

- 男子** 100m：大原康平（神沢）  
200m：大原康平（神沢）  
400m：杉野蒼太（守山）牧野佑紀（富士）  
110mH：山本聖真（東海）  
走高跳：前田章吾（北山）、落合惇寛（御幸山）  
走幅跳：蔵田源貴（愛教大附）  
砲丸投：猪上凌太・遠藤麻緒斗（高蔵寺）  
四種競技：二階堂 隼（知多）、石田大智（豊明）
- 女子** 100m：長谷川愛樹（守山北）  
200m：鈴木朱音（大高）  
100mH：古橋佳奈（桜田）  
400mR：大高中  
走高跳：水野花菜（春日井中部）、宮田歩美（豊国）

砲丸投：丹蔦あやめ（北陵）

（青木 実）

## 尾張陸上競技協会

今年度も昨年と同じ役員体制でスタートしました。シーズン初めの第1回尾張記録会は、4月5・6日に新装となった競技場での開催となりましたが、2日とも低温と強風の悪コンディションの中での競技を強いられました。そんな中でも全力で競技に取り組む選手の姿勢には感銘しました。5月初めの高校総体尾張予選会を皮切りに、全国大会へつながる競技会が続いておりますが、今年度の尾張陸上競技協会関係者の活躍を期待します。

### 〔ガンバレ全国大会〕

#### ①全国高校総体出場者（男子4名 女子1名）

男子 400m：祖父江 巧（江南）  
400mH：真野悠太郎（滝）  
3000mSC：横井裕仁（津島）  
円盤投：坂本達哉（一宮南）  
やり投：坂本達哉（一宮南）

女子 800m：横井利沙（津島）

#### ②全国高校定通大会出場者（女子3名）

女子 100m：古田有咲（小牧）  
春田玲穂奈（一宮）  
200m：古田有咲（小牧）  
円盤投：池田なぎさ（小牧）

#### ③全国小学生交流会出場者（男子1名）

走幅跳：後藤凌太郎（布袋陸上ク・大口北小）

尾張地区唯一の公認競技場である県営一宮総合運動場の陸上競技場は、全ての利用日が一般の利用者に開放されている利用度の高い競技場です。特に投てき種目においては制限なく投げることができる環境にあり、使い勝手を求めて近年は尾張地区のみならず愛知県内の他地区、県外からの利用者も多くなっています。こうした状況の中で、利用するうえでの安全性が危ぶまれるようになりました。そこで競技場の管理事務所と協議し、本年度から利用者が安心して練習に取り組めるよう安全面に配慮した競技場使用時のルールを作成しました。「利用の手引き」として一覧表にまとめたものを管理事務所の受付窓口で配付し、利用者に徹底を図っています。安全な練習環境の中で練習が行なわれるよう、利用者のご協力をお願いします。

### 〔利用時のルールの主なもの〕

- トラック ①1・2レーンは長距離が使用  
②スタート練習は  
110mHのスタートラインを使用  
③ハードル練習は  
110mH…9レーン  
100mH…7・8レーン（ホームストレート）  
400mH…7・8レーン（バックストレート）  
④タイム計測は  
直線…3～6レーン  
200m、400m…3～6レーン

投擲 4月～9月（夏時間）の土曜日・祝日  
ハンマー投・円盤投 8:00～11:00 13:00～15:00  
やり投 11:00～13:00 15:00～18:00

4月～9月（夏時間）の日曜日

ハンマー投・円盤投 11:00～13:00 15:00～18:00

やり投 8:00～11:00 13:00～15:00

さらに、協会関係者に呼びかけて土・日・祝日（利用者の多い日）には安全推進員として派遣し、利用者の安全を見守る体制をとっています。

（小島 末広）

## 東三河陸上競技協会

今年度も4月12・13日の豊橋リレーカーニバルで、東三河のシーズンがスタートしました。例年と比べてやや参加者数は少なかったものの、一般高校女子4×100mRと4×400mRで豊橋南高、中学男子4×100mRで高師台中、小学校4年混合4×100mRで豊橋陸上クが大会記録を更新し、小学校男子4×100mRと小学校女子4×100mRで豊橋陸上クが大会タイ記録を出すなど、とてもよいシーズンのスタートが切れました。

そして、4月19日には豊橋長距離記録会を開催することができました。この大会は、一昨年豊川それ以前は豊橋で行なわれていた駅伝強化長距離競技会が昨年中断されたものを復活させた大会です。以前に比べると参加者も少なく記録的にも今一つでしたが、この大会と秋の駅伝強化長距離競技会が駅伝王国東三河の基礎を築いてきた重要な大会なので、一年で復活できたことを喜びたいと思います。

次に、5月3・4日に行なわれた高校総体東三河予選会でも、男子4×100mRで豊川高、100mで黒木省悟選手（豊川）、女子4×100mRと4×400mRで豊橋南、100mでノバラ・アリサ選手（豊橋南）、走高跳で大和田ゆうか選手（豊川）が大会記録を更新しました。平成23年12月に東三河陸協が取り組み始めた「H25全日中強化事業」で育ったこの世代が、高校に進学してからも順調に成長していることは、東三河の強化策が成功していることを示していると言えます。今後も小学校を含めた中・高の連携を重視した強化策を推進していきたいと考えています。

さらに、5月23～25日に行なわれた県高校総体でも、男子4×100mRで豊川、5000mで長谷川怜選手（豊川）、走幅跳で伊藤裕也選手（時習館）、女子1500mで山田日菜野選手（豊川）、3000mで堀優花選手（豊川）、砲丸投で中村彩花選手（豊橋東）が優勝するなど東三河勢が大活躍してくれました。

シーズン後半の更なる飛躍を期待しています。

（兵藤 重二）

## 西三河陸上競技協会

本年度の年間スケジュールは長崎国体の日程により、例年と違い10月に大会を組み込むことが困難となり大幅な変更となりました。10月に実施していた西三河選手権を6月の県選予選と合体させ、例年国体等に重なり種目によってはレベルダウンしていた大会も、おかげで一番主要な大会としての権威を保つことができました。ただ、このまま来年度からも固定するか否かは、現場の先生方の意見を聞きながら今後検討していきます。

スケジュールの他にも懸案事項があります。それは競技場の件です。岡崎の総合運動場の今後の取り扱いは以前から課題の一つとなっておりますが、安城の競技場にも懸案となる動きが出てきました。この安城競技場も来年度の検定



で、競技場の構造から二種を維持することがむずかしくなり、残念ながら現状の施設整備をできるだけ維持しながら四種競技場となる予定です。

そのうえサッカー競技のこともあり、フィールドが人工芝になります。中学で円盤投を実施している大会は、他の競技場を借りなければなりません。現状のままでは投てき種目が多くある高校以上の大会は無理ですが、せめて小中学校の大会ができるようにと願っています。

この安城の競技場には忘れられない思い出が私にはあります。それを記しておきます。

数年前に他界されましたが、安城競技場には今だに語り継がれている御子柴（みこしば）さんという管理人さんがみえました。頑固一徹、昔のおやしそのもので、曲がったことや気に入らないことがあるとテコでも動かない人でした。その当時、中学・高校でお世話になった選手もすでに50～60代となっていますが、ほとんどの人の印象は恐くて優しい人。怒る時の形相はまるで赤鬼のようで、体育課長も一目置くような人物でした。

当時の競技場はシングートラックでしたが、安城の競技場はスパイクのピンがよく掛かるととても好評でした。たえず土と石炭コークスをふるいにかけて補充されていたので、その配合のバランスが絶妙だったと思います。競技場で使用する備品で不足している物をお願いすると、記録の公認に関わる物以外はほとんど御子柴さんの手作りでした。私が西三河の秘書時代、大会前日のライン引きを毎回行なっていました。引き終わると必ず生徒にジュースやお菓子の差し入れをしてくださいました。

瑞穂が工事の年に県の大会（私学祭）を安城で行なった際、係の先生が用器具の借用個数を間違え、砲丸投の競技運営に支障があるとのことで、御子柴さんに追加の申し出をしました。しかし御子柴さんは大会を受ける以上万全を期す気持ちを絶えず持っている人でしたので、大会の事前打ち合わせが不十分だったことに不満を持っていたこともあり、へそを曲げて借用書どおりの答でなかなかよい返事がもらえませんでした。そこで困った大会役員から私に交渉してもらえないかと頼み込まれました。私はその旨御子柴さんをお願いに行くと、先生が困っているのではと快く貸してくださいました。そのことがあってから、私は次の年にはその大会の委員になっていました。

こうした厳格な管理人さんのお陰で、この競技場から幾多のよい選手・指導者が育って行きました。県レベルの大会も開かれた競技場の利用が縮小されていくことには寂しさを感じます。（柴田 和秀）

## 関係団体報告

### 小学生友の会

6月29日（日）に瑞穂陸上競技場で第31回県小学生リレー大会（第30回全国小学生陸上競技交流大会愛知県予選会）が開かれました。今回は参加者が700名を超え、どの競技でも全国大会の出場権を得るために競技をする選手・応援の保護者ともに力のこもった様子が見られました。8月22・23日に日産スタジアム（神奈川）で全国大会が開かれます。愛知県選手団への応援よろしくお祈りします。

### 全国大会参加者一覧 男子

種目	記録	氏名	学年	所属
4×100mR	51.16	山並 星南	6	安城ジュニア陸上クラブ
		谷口 智紀	6	
		長田 峻汰	6	
		松浦 孝之	6	
谷本 秀太	6			
6年100m	13.05 (+1.8)	深瀬 京祐	6	豊川 AC
5年100m	13.98 (+1.1)	高橋 隼人	5	TSM
80mH	13.01 (+0.5)	鈴木 大河	6	TSM
走高跳	1.30	寺田 健人	6	豊橋陸上クラブ
走幅跳	4.70 (+2.4)	後藤凌太郎	6	布袋陸上クラブ
ソフトボール投	64.75	豊嶋 駿介	6	辻クラブ

### 女子

種目	記録	氏名	学年	所属
4×100mR	52.56	安藤 百萌	6	安城ジュニア陸上クラブ
		本田 菜摘	6	
		稲垣 瑠菜	6	
		大嶋 紗弥	6	
		吉積 愛	6	
6年100m	13.15 (+0.7)	新庄 理子	6	豊橋陸上クラブ
5年100m	14.25 (-0.6)	藤原古都羽	5	岡崎 JAC
80mH	12.76 (+0.3)	伊藤 凜乃	6	TSM
走高跳	1.30	易永 花音	6	知立ジュニア
走幅跳	4.51 (-1.4)	三矢 遥菜	6	いっしき陸上
ソフトボール投	47.82	国府 亜実	6	なごや陸上クラブ

※記録は予選会決勝の記録

(石田 伸)

## 中小体連

今年度より、県中小体連専門委員長を努めさせていただくことになりました。よろしくお祈りいたします。また、昨年度の全中愛知大会では大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。

全中を通じて愛知陸協の競技会運営のノウハウを学ぶことができたこと、優秀な競技役員の先生方とともに競技会の運営にあたることができたことは、中小体連の大きな財産となっています。全中で経験したこと、学んだことを基によりよい競技会運営の在り方について考え、陸上競技の普及と競技者の育成につなげていくことが、今後数年間の中小体連のテーマだと考えております。今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

去る6月13日（金）愛知県教育会館において、今年度の第1回中小体連陸上競技部会を開催いたしました。活動方針、主催大会の運営、愛知陸協より絶大な支援を頂いている強化委員会ジュニア部の事業計画等を議題として行な

いました。この紙面上において活動方針、組織を紹介させていただきます。

### ○活動方針「陸上競技の振興に努力する」

1. 主催大会【県総体・県駅伝】の成功  
(※選手本位の競技運営を追求)
2. 部内の組織化  
【総務・競技運営・強化部会制を推進する】
3. 愛知陸協との協力、連携
4. 支部との連携【競技者育成強化、指導者育成】  
(※「チーム愛知」→「オール愛知」へ)

### ○組織

部長	小川真一郎 (萩山中校長)
副部長 (委員長)	丹羽 智行 (守山東中)
総務部長 (会計)	秋山真一郎 (名塚中)
総務部委員	秋山 真一 (一宮中部中) 高木 淳 (弥富中)
競技運営部長	佐橋 弘晃 (香流中)
競技運営部委員	

競技:	三尾麻由美 (大曾根中) 小塚 信彦 (豊山新栄小)
駅伝:	横内 隆之 (石巻中) 山田 恭義 (豊川東部中) 森田 晃司 (阿久比中)
審判:	松本 一成 (私立東海中) 杉浦 大作 (矢作北中)
情報:	齊藤 幸生 (篠目中) 野々目将之 (刈谷朝日中)
強化部長	谷口 直土 (御幸山中)
強化部委員	粥川 浩司 (長良中) 佐橋 弘晃 (香流中)

(県中小体連強化部=愛知陸協ジュニア部)

最後に、日々指導に当たっている指導者の先生方があってこそ中小体連だと思っております。先生方の日々のご苦勞や熱意あるご指導に敬意を表すとともに、紙面をお借りして、2点お願いをさせていただきます。

1. 競技会運営や、指導でお困りのことなどがありましたら、所属の地区運動部員までお声をお聞かせください。日々選手の指導に当たっている指導者の先生方の思いを少しでも中小体連の活動に反映できればと考えております。
2. 指導されるチームが出場する競技会においては、競技役員としての協力をお願いいたします。中学生の競技会においては、私たち中学生の指導者が積極的に競技役員を行なうことが、選手にとってよりよい競技会となる第1歩となります。

(丹羽 智行)

## 高体連

平成26年度全国高校総体に向けて

本年度の全国高校総体は山梨県甲府市の中銀スタジアムにて7月30日より開催されています。4月下旬より愛知県下6支部の予選会から始まったインターハイへの道のりも、6月20日から3日間開催された東海高校総体にて代表選手が決定しました。好記録ラッシュに沸いた東海大会では、非常にハイレベルな戦いが繰り広げられ、愛知県勢は男子60名、女子65名、総勢125名という、ここ数年に

ないほどの多くの選手がインターハイ出場権を勝ち取りました。各学校の選手の頑張りと顧問の先生方の献身的なご指導に感謝いたします。男子やり投で愛知県高校新記録を樹立した一宮南高の坂本選手を始め、女子4×400mRでは愛知県新記録をマークした愛知高、男子4×100mRでは40秒台の好記録の豊川高、中京大中京高、岡崎城西高、また女子においても愛知高、安城学園高が46秒台の好記録を出しました。これ以外にも有望選手が多数おり、全国でも十分に活躍できると思います。例年、愛知県として全国大会に出場できない種目が数種目ありましたが、本年は全種目に出場することができました。一部種目の強化ばかりではなく全体の底上げも着実に進んでいる結果だと思えます。この中から多くの選手が全国大会において表彰台に上がってくれることを心から願っています。

最後になりましたが、東海大会においては多くの皆様にご協力をしていただきました。無事終了できたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

(石井 哲郎)

## 高体連定通部

今シーズンを迎えて

6月8日(日)、前日までの雨も上がり、好天に恵まれ第65回愛知県高等学校定時制通信制体育大会陸上競技大会が知多市で開催されました。今年も例年並みの16校106名の参加があり、全国大会へのキップを手にするために熱戦を繰り広げました。今年の全国大会は、残念ながら国立競技場の改修のために駒沢オリンピック公園総合運動場に会場が移り、日程も大きく変更になりますが、遜色のない大会が開催されると思います。

県大会当日は30度を超えるコンディションであったため、トラック種目においてやや記録が低迷したものの、フィールド種目では2つの大会新記録が誕生し、大いに盛り上がりました。男子円盤投の加藤宏明選手(岡崎工)は30m27を投げ2年ぶりの大会記録の更新であり、全国大会での上位入賞が期待されます。女子走高跳の山口浩美選手(豊橋昼)は1m58を跳び、昨年に引き続き大会新を樹立し、全国大会3連覇への期待が大きくなりました。



総合優勝をした豊橋(昼)の選手

山口選手は昨年の全国大会で1m60の全国定通新記録で優勝しているため、今年も記録の更新が期待されます。その他にも、昨年度の全国大会で入賞した選手、連続出場する選手もいるので、8月の全国大会での「チーム愛知」の活躍が期待されます。なお、総合優勝は選手層の厚い豊橋昼が男女とも優勝を飾りました。(牧野 明善)

## 学連

東海学生陸上競技連盟からの報告

昨年は、鈴木亜由子選手(名古屋大:ユニバーシアード大会10000m金メダル・5000m銀メダル)、山本聖途選手(中京大:ユニバーシアード大会棒高跳銀メダル、モスクワ世界選手権6位入賞)など愛知県出身選手の国際的な活

躍が目立った東海学連であったが、今年度は昨年度のような結果は難しいものの、短距離、投てき種目などで活躍が期待できる。

まずは寺田健人選手（中京大3年・栄徳高出身）が5月3日の静岡国際で200m20秒69の東海学生新記録を樹立、その後の東海インカレ、西日本インカレでも安定した結果を残している（東海インカレ：100m10秒31大会新記録・優勝、200m20秒99大会タイ記録・2位、西日本インカレ：100m10秒37大会新記録・優勝）。初出場の日本選手権では準決勝9番目の記録でわずかに決勝進出を逃したが、初海外遠征となったマレーシアオープンでは100m（10秒44、準決勝で10秒37）、200m（20秒94）2種目で優勝している。

また、愛知中心の短距離陣では、田村朋也選手（中京大4年・名古屋大谷高出身、東海インカレ：200m20秒84大会新記録・優勝）、丹羽勇揮選手（中京大2年・春日井南高出身、西日本インカレ：200m21秒30・優勝）の活躍も目立つ。

女子では、800m日本選手権4位、日本学生個人選手権3位の竹内麻里子選手（中京大3年・中京大中京高出身）が好調で、今年初めて開催された日・中・韓三か国対抗（中国・金華）にも日本代表として出場（800m：2分08秒63・4位）した。今年は日本インカレでの活躍が楽しみである。また中京大1年生の丹羽愛利彩選手（愛工大名電高出身、東海インカレ：200m24秒38・優勝、西日本インカレ：200m24秒73・2位）にも今後の飛躍が期待される。

昨年のカザン・ユニバーシアード大会5000mで銅メダルを獲得した荘司麻衣選手（中京大3年・岡崎学園高出身）はヨーロッパを現在転戦中であり、海外でのレース経験を今後の大会（日本インカレ、全日本大学女子駅伝など）に活かしてもらいたい。

投てきでは、ハンマー投の墨 訓熙選手（中京大3年・起工業高出身、日本学生個人選手権64m35・2位、西日本インカレ：64m25・優勝）、砲丸、円盤共に今年になって急激に記録を伸ばしてきた越 寛将選手（中京大3年・至学館高出身、西日本インカレ：砲丸投15m47・優勝、円

盤投48m77・3位、東海インカレ：円盤投50m90大会新記録・2位）などに日本インカレでの活躍が期待される。

6月に行なわれた全日本大学駅伝対校選手権大会及び全日本大学女子駅伝対校選手権大会東海地区予選では、今年は上位1校のみ本大会出場（女子では名城大がシード校）という厳しい戦いとなったが、男女ともに中京大が東海地区区代表として本大会に出場することになった。男子予選会では最終組での大逆転（中京大が1分29秒差を逆転）が見られたが、本大会で17位以上の結果を残せば来年度の東海学連枠が一つ増えるため、男女ともに本大会（女子10月26日仙台、男子11月2日名古屋～伊勢）での活躍を期待している。

7月4～5日に福岡・博多の森競技場で行なわれた西日本インカレでは、総合得点の部において中京大が昨年引き続き男女アベック優勝を果たしたが、男女とも最終種目の4×400mRで優勝が決まるという史上稀に見る大接戦であった。（男子は2位関西学院大と6点差、女子は2位福岡大と0.5点差）

9月に開催される日本インカレでは、東海学連所属大学の活躍を期待している。（本田 陽）

### 実業団

今年度より、トヨタ自動車の樋高氏にかわり、豊田自動織機の中村が担当させていただきます。実業団では、トラック&フィールドと長距離に分かれ、中部実業団の強化合宿に参加しています。トラック&フィールドでは、夏の北海道合宿、冬の沖縄合宿等に参加し、他の実業団の選手と励ましあってレベルの向上を



長距離実業団合宿風景

## ホープさん ㊤

### 柴山 沙也香 選手（至学館高）



表彰台にて

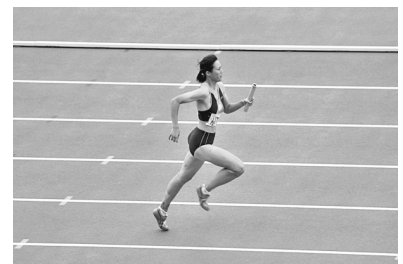
愛知県高校総体100m11秒93、200m24秒42。ベスト記録を高校総体で出せたのも冬に良い練習ができたこと、春先からの取り組みと調整がうまく行っていること、これらが記録につながったことは言うまでもありません。しかし、柴山選手の記録向上には、これなくしてはありえないだろう。それは「ライバル」の存在です。

中学においても、高校においても、いつも目の前に立ちはだかる壁（ライバル）があった。それは先輩であったり、同級生であったり、時には自分自身の記録であったり、この存在によって日々の練習のモチベーションは高まるのだと思います。

身体能力が高く集中力があり、苦しい時も歯を食いしばって乗り越えていける精神的強さも持ち合わせています。それでも、苦しいことはたくさんあります。そんな柴山選手を支えているものがあります。友人・先生方・

「ライバル」、そして何より家族の存在。これらの支えによってさらなる高みを今日も目指します。目の前には大好きな陸上競技があります。至学館高校2年柴山沙也香。今日も一歩踏み出します。

（奥川 渉）



レディース陸上メドレーリレー第2走

図っています。

長距離においても、中部実業団の強化合宿を重ね、駅伝中心の強化にはなりますが、全国大会の上位を目指し、練習に励んでいます。

トラック&フィールドでは、昨年の世界選手権で6位入賞の中京大学棒高跳の山本聖途選手がトヨタ自動車に入社し、世界のトヨタに負けないよう、世界に挑戦します。

長距離においては、駅伝をメインに活動しているチームが多いのも事実です。豊田自動織機の女子陸上部は、昨年の全日本実業団駅伝で16位と惨敗したことから、昨年来、ホクレンでママさんオリンピック選手の赤羽有紀子選手のコーチで夫の赤羽周平氏をヘッドコーチに招き、巻き返しを図っています。(中村 博之)



トヨタ自動車の山本選手



豊田自動織機の赤羽ヘッドコーチ

## マスターズ陸上

心豊かな長寿社会への貢献役

愛知マスターズ連盟の年間で一番大きな行事は、愛知マスターズ陸上競技選手権大会の開催です。今年は第24回目を迎えウェーブスタジアム刈谷で愛知県内選手202人、県外からは遠く宮城県からの参加者を始め44人を加え、総勢246人が参加しました。昨年愛知で開催した第12回東海マスターズ選手権大会の参加者数は323人でしたが、そのうち愛知県内選手は182人でしたので、県内選手は20人増加したことになります。

天候は快晴ではありませんでしたが、この時期のウェーブスタジアム刈谷は風の強い日が多く、トラック種目特に短距離種目においては強い向い風となり、記録が出にくいコンディションとなりました。結果的には日本記録4、愛知県記録10、大会記録20とやや低調に終わりましたが、女子400mW50で碓井由紀子選手が1分03秒97の日本新記録を出したのは、特筆ものと言えるかと思います。

競技運営面では、いつもお願いしている地元中学生補助員がテスト週間のため、お願いできないことが判り、急遽、高校生をお願いし確保することができました。審判員もやや手薄で特に表彰係の不足が深刻となって来ました。

今後の課題は、参加者の拡大と表彰状作成の迅速化ではないかと思います。参加者数は減ってははいませんが、収支的には厳しい状況にあることから、参加者を増やす必要があります。大きく増えない原因の一つとして、全国スポレク祭が平成25年度から無くなったため、愛知県代表選手選考会というグレードが無くなったことがあるのではないかと思います。その対策として優勝者・入賞者の表彰制度の見直しや参加賞等を充実し、記録会との明確な差をつける必要があるかと思っています。表彰状作成の迅速化は、機械化するしかないと考えています。

いずれにしてもマスターズ選手権大会を愛知マスターズ連盟の一大イベントとしての格付けを構築する必要がある

のではないかと思います。

記録会は年4回開催しています。これまでに4月12日(土)には曇り日の中、第52回を開催しました。ウェーブスタジアム刈谷に小学2年生から89歳までの324人が参加して行なわれました。競技は、ほぼプログラムどおり進行できました

6月21日(土)に第53回を開催しました。この日は晴れてはいたものの風がやや強く記録が望めない状況であったが、参加者は391人と多くの陸上競技愛好者が集まり、また、観覧席は子どもの応援に来た多くの保護者が詰めかけ、熱気のこもった記録会となりました。ただ、参加者が多く競技進行が予定より1時間ほど遅れてしまい、番組後半の800m、200mの選手には、大変迷惑をお掛けしました。

誰でも出られるこの記録会は、三世交代の場として親子孫が交流する絶好の機会となりますので、小学生、中学生の部もできる限り継続して参加いただけるよう工夫していきたいと考えています。(佐野 昭二)

## 競技会報告

### 2014 国体選手選考・強化普及競技会

2014年4月12日(土)・13日(日)  
瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子	100m	10.89	近藤 晃	3	愛工大名電高
	200m	21.26	中野 弘幸		愛知陸協
	400m	49.03	祖父江 巧	2	江南高
	800m	1.54.08	渡邊 隆介	4	名城大
	1500m	3.58.47	衣川 勇介	3	愛知黎明高
	5000m	15.13.24	三上 嵩斗	3	岡崎城西高
	110mH	15.25	近藤 雅哉	3	岡崎城西高
	400mH	53.04	山田 瑞輝	4	中京大
	3000mSC	9.31.19	平野 誉之	3	中京大中京高
	5000mW	21.56.60	富田 繁	3	岡崎北高
	走幅跳	6.83	水谷 来	3	岡崎城西高
	三段跳	14.31	中島 恭佑	3	安城学園高
	砲丸投	12.42	小山祐一郎		みかん山
	円盤投	34.02	佐野 真司		起ドリームAC
	ハンマー投	52.95	石田 孝正		愛知Deafclub
	やり投	54.39	武田 朱至	2	愛知大
女子	4×100mR	41.24	佐藤 将人	2	岡崎城西高
			川端 健太	3	
			佐藤 礼基	3	
			中根 啓	3	
4×400mR	3.21.84	大澤 京介	2	中京大中京高	
		遠藤 侑汰	3		
		水野 駿佑	1		
		村瀬 翔太	3		
男子高校	砲丸投	14.99	石井 健史	3	春日井工高
	円盤投	42.68	西尾 篤史	3	守山高
	ハンマー投	57.97	古旗 崇裕	3	名古屋大谷高

男子A	走高跳	2.13	舟瀬 勇太		名古屋デジタル
	棒高跳	4.70	梶浦 悠	3	至学館大
男子B	走高跳	2.03	早川 周吾		安城学園 AC
	棒高跳	4.20	千藤 瑛司	2	豊川高
男子B	110mJH	17.26	三谷 猛司	1	東海高
男子B	砲丸投	13.76	白藤 聖陽	1	安城学園高

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子	100m	12.18	柴山沙也香	2	至学館高
	200m	25.11	柴山沙也香	2	至学館高
	400m	58.34	吉田 紗弓	2	愛知高
	800m	2.17.56	向井 智香	2	至学館高
	1500m	4.34.12	中根 千明	3	中京大中京高
	3000m	9.49.84	中根 千明	3	中京大中京高
	5000m	18.23.58	金尾 南実	3	至学館高
	100mH	14.48	小林紗矢香	3	安城学園高
	400mH	1.01.30	大谷友梨恵	4	至学館大
	5000mW	24.16.79	杉本 梨保	3	至学館高
	棒高跳	3.20	今泉 友里	3	岡崎城西高
	走幅跳	5.68	中田 有紀		日本体育サービス
	砲丸投	12.20	桂山 李湖	2	至学館高
	円盤投	36.77	中内 真悠	3	安城学園高
女子	ハンマー投	39.12	能登 美幸	3	安城学園高
	やり投	43.35	森 風紗	3	名城大附高
	4×100mR	47.87	武山さくら	2	岡崎城西高
			杉浦 七海	2	
			松本 扶弥	2	
			藤原 涼花	3	
	4×400mR	3.57.63	一ノ瀬安葉	2	愛知高
			伊藤 里帆	3	
			吉田 紗弓	2	
			梶浦みずき	3	
女子A	走高跳	1.69	大和田ゆうか	3	豊川高
女子B	走高跳	1.59	山佐 氷貴	2	至学館高
女子B	100mYH	15.63	高間 汐美	1	愛知高

男子少年A	5000m	15.15.46	横井 裕仁	3	津島高
	400mH	54.75	深谷 隼斗	2	愛工大名電高
	棒高跳	4.60	中山 研祐	3	岡崎城西高
	走幅跳	7.01	渡邊圭一郎	3	中京大中京高
	ハンマー投	53.63	清水 和樹	3	春日井工高
男子少年B	やり投	65.48	坂本 達哉	3	一宮南高
	100m	11.17	和田 瑞輝	1	豊川高
	3000m	8.58.58	櫻井 亮也	1	中京大中京高
	110mJH	15.28	上戸 慧吾	1	愛工大名電高
	走幅跳	6.41	大久保光祐	1	岡崎城西高
男子少年共通	砲丸投	14.14	白藤 聖陽	1	安城学園高
	800m	1.56.61	野津 亮祐	3	中京大中京高
	走高跳	2.03	水谷 來	3	岡崎城西高
	三段跳	14.28	中島 恭佑	3	安城学園高
	円盤投	42.67	西尾 篤史	3	守山高
男子J O A	100m	11.49	平野 皓陽	3	東海中
	3000m	8.54.07	野川 寛太	3	みよし北中
	110mYH	15.06	山本 聖真	3	東海中
	走高跳	1.75	落合 惇寛	3	御幸山中
男子J O B	1500m	4.22.39	中倉 啓敦	2	神の倉中
	110mYH	16.47	吉田 潤平	2	滝中
	走幅跳	6.32	藏田 源貴	1	愛教大附名古屋中
	砲丸投	11.36	河相光太郎	2	高蔵寺中
男子B	円盤投	28.09	榊原 颯太	3	萩山中

	種目	記録	氏名	学年	所属	
女子成年	100m	12.30	田中みのり		トヨタ自動車	
	400m	57.49	北野 有紀	1	愛知教育大	
	1500m	4.37.63	竹内麻里子	3	中京大	
	100mH	13.86	岸 沙耶香		小島プレス	
	棒高跳	1.55	榊原小侑希	2	至学館大	
	走幅跳	5.60	田中みのり		トヨタ自動車	
	ハンマー投	39.67	赤嶺 愛		豊田自動織機	
	やり投	43.79	横山真理奈	4	至学館大	
	女子少年A	100m	12.35	中野 真琴	2	安城学園高
		400m	59.72	金田恵利子	3	旭野高
3000m		9.39.57	中根 千明	3	中京大中京高	
400mH		1.03.26	家田 佳奈	3	桜台高	
走高跳		1.60	大和田ゆうか	3	豊川高	
走幅跳		5.35	山下 留奈	3	渥美農高	
ハンマー投		50.31	大久保祥子	3	長久手高	
女子少年B		100m	12.66	長谷川愛樹	3	守山北中
		1500m	4.45.12	神谷 亜依	1	岡崎城西高
		100mYH	15.31	田中 恵子	1	山田高
	走幅跳	5.54	明星 光	1	豊田高	
	女子少年共通	800m	2.18.09	東出早紀子	3	豊橋東高
棒高跳		3.20	今泉 友里	3	岡崎城西高	
砲丸投		11.60	早瀬 名那	3	瑞陵高	
やり投		43.43	平岩 あい	3	名城大附属高	
女子J O A		100m	12.98	森田 祐美	J3	なごヤク
	3000m	10.01.22	酒井 美有	3	栄中	
	100mH	15.06	古橋 佳奈	3	桜田中	
	走高跳	1.50	水野 花菜	3	春日井中部中	
	砲丸投	8.96	名倉 千遙	3	大府西中	

**2014 国体選手選考春季選抜競技会**  
 2014年4月20日(日) 瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※ 1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子成年	100m	10.66	寺田 健人	3	中京大
	400m	48.12	田村 朋也	4	中京大
	800m	1.54.83	渡邊 隆介	4	名城大
	110mH	14.56	清水 陽平	3	中京大
	400mH	52.69	山本 躍斗		城西 AC
	走高跳	2.09	赤井 裕明		愛知若友ク
	棒高跳	4.50	野口 力矢		CHUKYOSPIRITS
	走幅跳	7.00	鈴木 雄貴	M2	中京大
	砲丸投	12.69	小山祐一郎		密柑山
	やり投	56.80	蔭浦 隆博		トヨタ自動車
男子少年A	100m	10.63	近藤 晃	3	愛工大名電高
	400m	48.81	祖父江 巧	2	江南高

女子JOB	100m	12.94	生田奈緒子	2	本郷中
	1500m	4.47.47	細井 衿菜	2	矢作中
	100mH	15.95	荒田 和花	2	吉田方中
	走幅跳	4.76	神取 空那	2	鶴城中
	砲丸投	9.40	大久保春香	2	矢作中
女子砲丸投	円盤投	27.62	小原 桃華	3	大高中

**第80回東海学生陸上競技対校選手権大会**  
 平成26年5月16日(金)～18日(日)  
 瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※1位のみ

※TUR:東海学生新記録 GR:大会新記録

\*C2:走幅跳セカンドで公認 \*C1:追風参考(得点非公認)

種目	記録	氏名	学年	校名
100m	10.31 GR	寺田 健人	3	中京大
200m	20.84 GR	田村 朋也	4	中京大
400m	48.05	東 魁輝	3	岐経大
800m	1.51.85	北島 寛也	4	中京大
1500m	4.01.86	米谷 卓也	3	中京大
5000m	14.48.73	朝倉 和真	4	静岡大
10000m	31.20.55	國司 寛人	3	名大
110mH	13.91	佐野 成	M1	静岡大
400mH	52.14	山田 瑞輝	4	中京大
3000mSC	9.15.92	安田 翔一	2	岐経大
10000mW	44.09.99	戸松 弘成	3	愛教大
4×100mR	39.87	与那国 壘 寺田 健人 大口 健太 平田 勝己	3 3 3 2	中京大
4×400mR	3.12.79	東 魁輝 高橋 拓也 矢野 和也 山本 智也	3 4 1 4	岐阜経済大
走高跳	2.11	大井 拓也	3	愛教大
棒高跳	5.10	高田 凌	2	中京大
走幅跳	7.62	松原 瑞貴	4	岐経大
三段跳	16.13 TUR GR	佐脇 匠	M1	愛教大
砲丸投	14.67	越 寛将	3	中京大
円盤投	53.62 TUR GR	湯上 剛輝	3	中京大
ハンマー投	61.55	墨 訓熙	3	中京大
やり投	69.15	佐藤 寛人	4	中京大
混成	十種競技	7117*C1 *C2 清水 剛士	3	中京大

最優秀選手 湯上剛輝 中京大 円盤投 優勝 大会新

種目	記録	氏名	学年	校名
100m	12.00	沖 佳織	3	愛教大
200m	24.38	丹羽愛利彩	1	中京大
400m	56.12	檜山 楓	2	至学館大
800m	2.08.80 GR	竹内麻里子	3	中京大
1500m	4.31.18	荘司 麻衣	3	中京大
5000m	16.30.96	赤坂よもぎ	1	名城大
10000m	34.41.99	村岡 実生	2	名城大
100mH	13.81	中谷ほのか	3	中京大
400mH	59.95	太田 果寿	3	岐阜大

女子トラック	3000mSC	10.37.69	北本可奈子	2	名城大
	10000mW	47.02.60 GR	五藤 怜奈	1	中部学大
女子トラック	4×100mR	46.80	杉山 美貴 村上香菜子 中尾 優里 伊達 愛美	1 1 4 3	中京大
	4×400mR	3.43.53 GR	伊達 愛美 名倉 彩夏 建部カオリ 竹内麻里子	3 2 1 3	中京大
女子フィールド	走高跳	1.73	相馬 由佳	3	愛教大
	棒高跳	3.70	有川 星女	M2	中京大
	走幅跳	5.93	東方 彩稀	4	中京大
	三段跳	12.12	田中 美沙	4	中京大
	砲丸投	14.17	中田恵莉子	4	中京大
	円盤投	49.94	中田恵莉子	4	中京大
	ハンマー投	49.53	川元くるみ	3	中京大
混成	やり投	50.75	西山 育未	3	中京大
	七種競技	4678	佐藤 有沙	1	中京大

最優秀選手 竹内麻里子 中京大 800m 4×400mR 優勝

**第24回愛知マスタース陸上競技選手権大会**  
 平成26年5月11日(日) ウェーブスタジアム刈谷

結果(新記録のみ)

クラス	氏名	記録	備考
男子200m	M25 大須賀竜也	24.49	県・大会新
男子4×100mR	M30 チーム30 (岡戸茂樹・増田憲保・本田直也・新井利範)	45.61	日本新
男子走高跳	M60 門奈 龍男	1.55	県・大会新
男子砲丸投	M80 大竹 太	5.93	県新
男子ハンマー投	M40 佐藤 克二	39.51	県・大会新
女子100m	W25 門奈 美和	13.82	県・大会新
女子400m	W50 碓井由紀子	1.03.97	日本新
女子800m	W35 山田わか奈	2.33.91	県・大会新
女子1500m	W75 渡辺恵彌子	7.44.55	県・大会新
女子3000m	W75 渡辺恵彌子	15.56.21	県・大会新
女子4×100mR	W30 MATSUNTY (中山啓子・小野田季里・清水真理子・箆島秋野)	56.15	日本新
女子走高跳	W55 木村 和代	1.15	県・大会新
	W50 家田 馨子	1.30	県・大会新
	W25 門奈 美和	1.35	県・大会新
女子砲丸投	W85 長谷川政子	5.87	日本新
女子やり投	W50 八代香津子	33.69	県・大会新

**第68回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会  
兼秩父宮杯第67回全国高等学校陸上競技対校  
選手権大会東海地区予選会愛知県大会**  
2014年5月23日(金)～25日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学校名
男子トラック	100m	10.96	近藤 晃	愛工大名電
	200m	21.38	村瀬 翔太	中京大中京
	400m	47.95	祖父江 巧	江南
	800m	1.55.34	浅井 良	瑞陵
	1500m	4.00.56	大川 隼平	愛工大名電
	5000m	14.42.31	長谷川 令	豊川
	110mH	14.68	近藤 雅哉	岡崎城西
	400mH	53.58	真野悠太郎	滝
	3000mSC	9.23.25	横井 裕仁	津島
	5000mW	22.32.88	浅見 風太	長久手
男子フィールド	4×100mR	40.58	原田 剛 天野 広 中澤 悠哉 黒木 省悟	豊川
	4×400mR	3.17.13	中島 豪 佐藤 礼基 廣木 脩斗 川端 健太	岡崎城西
	走高跳	2.06	中島 恭佑	安城学園
	棒高跳	4.60	立石 雄介	岡崎城西
	走幅跳	7.27	伊藤 裕也	時習館
	三段跳	14.60	中島 恭佑	安城学園
	砲丸投	15.23	石井 健史	春日井工
	円盤投	43.01	西尾 篤史	守山
	ハンマー投	55.95	古旗 崇裕	名古屋大谷
	やり投	64.07	坂本 達哉	一宮南
八種	5249点	近藤 雅哉	岡崎城西	

総合

- ①中京大中京 46点 ②岡崎城西 43点 ③豊川 27点  
トラック  
①中京大中京 35点 ②豊川 26点 ③岡崎城西 22点  
フィールド  
①安城学園 22点 ②春日井工 21点 ③岡崎城西 15点

※1位のみ ※PH：県高校新、GR：大会新

	種目	記録	氏名	学校名
女子トラック	100m	11.92 (GR)	中野 真琴	安城学園
	200m	24.36	中野 真琴	安城学園
	400m	55.97	梶浦みずき	愛知
	800m	2.14.22	向井 智香	至学館
	1500m	4.22.53 (GR)	山田日菜野	豊川
	3000m	9.22.61	堀 優花	豊川
	100mH	14.04	小林紗矢香	安城学園
	400mH	1.01.35 (GR)	岩田帆乃夏	中京大中京
	5000mW	24.02.37 (GR)	杉本 梨保	至学館
	4×100mR	47.02	小林紗矢香 中野 真琴 河合 詩菜 掛川 葉	安城学園
4×400mR	3.43.61 (PH GR)	一ノ瀬安葉 吉田 紗弓 伊藤 里帆 梶浦みずき	愛知	

女子フィールド	走高跳	1.73	松井 紗希	中京大中京
	走幅跳	5.65	山内菜有里	千種
	砲丸投	12.01	中村 彩花	豊橋東
	円盤投	37.19	能澤 照実	名古屋大谷
	やり投	44.65	奥村 夏妃	日進
七種	4738点	遠山 実希	中京大中京	

総合

- ①安城学園 48点 ②至学館 44点 ③中京大中京 43点  
トラック  
①至学館 33点 ②安城学園 32点 ③愛知 29点  
フィールド  
①安城学園 16点 ②瑞陵 13点 ③中京大中京 8点

**第98回 日本陸上競技選手権大会**  
2014年6月6日(金)～8日(日) とうほうみんなのスタジアム(福島県営あづま陸上競技場)

男子

種目	順位	記録	氏名	所属
10000m	3	28.37.60	大石 港与	トヨタ自動車
	6	28.41.38	宮脇 千博	トヨタ自動車
	8	28.43.33	窪田 忍	トヨタ自動車
110mH	4	13.78	古川裕太郎	小島プレス
走高跳	7	2.10	赤井 裕明	愛知茗友クラブ
棒高跳	5	5.31	山本 聖途	トヨタ自動車
砲丸投	4	17.34	山元 隼	中京大クラブ
ハンマー投	1	73.93	室伏 広治	ミズノ
やり投	3	74.88	ディーン元気	ミズノ

女子

種目	順位	記録	氏名	所属
200m	2	24.04	市川 華菜	ミズノ
800m	4	2.08.91	竹内麻里子	中京大
1500m	8	4.23.99	林田みさき	豊田自動織機
5000m	4	15.40.35	沼田 未知	豊田自動織機
100mH	7	13.60	岸 沙耶香	小島プレス
3000mSC	4	10.12.40	北本可奈子	名城大
走高跳	5	1.65	松井 紗希	中京大中京高
			笹島 藍	愛知アスリート
七種競技	8	5048	田中みのり	トヨタ自動車

**第65回愛知県高等学校定時制通信制陸上競技大会**  
平成26年6月8日(日) 知多運動公園陸上競技場

男子

(1位のみ) ※GR：大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	斎藤 祐真	豊橋・昼	11.9
200m	日高 丈貴	刈谷東夜	24.0
400m	日高 丈貴	刈谷東夜	52.4
800m	伴 紘輝	科技刈谷	2.16.5
1500m	伴 紘輝	科技刈谷	4.38.8
5000m	相川 涉	科技刈谷	18.55.0
400mH	川添 達也	科技刈谷	1.02.6
3000mSC	坂元裕二郎	科技刈谷	11.49.6
4×100mR	豊橋・昼 (廣瀬 大介・齋藤 祐真・ 田中ガブリエル・赤嶺マイキ)		47.7

4×400mR	科技刈谷 (坂元裕二郎・山田 将太・ 松岡 椋太・伴 紘輝)		4.01.0
走高跳	濱崎 優祐	科技刈谷	1.75
走幅跳	田中 大樹	豊橋・昼	5.62
三段跳	田中 大樹	豊橋・昼	11.44
砲丸投	柴田 大地	豊橋・昼	9.99
円盤投	加藤 宏明	岡崎工	30.27 GR

女子 (1位のみ) ※GR:大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	日高 麻美	刈谷東昼	14.9
200m	松屋 空	科技刈谷	29.9
400m	松屋 空	科技刈谷	1.09.8
800m	伊東 愛莉	科技刈谷	2.46.1
3000m	ジュリアナ・フランシェリ	刈谷東・夜	14.00.6
100mH	山口 浩美	豊橋・昼	18.4
4×100mR	豊橋・昼 (齋藤 祐未・藤城 葵・ 豊田 志穂・山口 浩美)		57.3
走高跳	山口 浩美	豊橋・昼	1.58 GR
走幅跳	齋藤 祐未	豊橋・昼	4.03
砲丸投	永津珠絵吏	明和	8.15
円盤投	永津珠絵吏	明和	21.20

第61回東海高等学校総合体育大会兼秩父宮賜杯  
第67回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会  
平成26年6月20日(金)～22日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

男子 GR:大会新

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	1	10.73	近藤 晃	愛工大名電
	4	10.87	黒木 省悟	豊川
	5	10.89	渡邊圭一郎	中京大中京
200m	3	21.55	遠藤 侑汰	中京大中京
	4	21.60	渡会 元貴	時習館
	5	21.72	村瀬 翔太	中京大中京
400m	6	21.79	天野 広大	豊川
	5	48.52	祖父江 巧	江南
800m	6	48.73	市川 雄太	南山
	1	1.56.71	浅井 良	瑞陵
1500m	4	1.57.26	斉藤 好輝	名古屋南
	5	1.57.43	梅村 一輝	千種
	6	1.56.41	山根 康太	岡崎西
5000m	2	3.57.14	多和田涼介	愛知
	3	3.57.21	青木 祐人	愛知
	8	4.01.75	飯島 康介	愛知
5000m	2	14.31.98	山藤 篤司	愛知
	4	14.33.69	小畠 宏友	豊川工
	8	14.47.47	三上 嵩斗	岡崎城西

陸上競技場めぐり⑦

瑞穂公園陸上競技場 (その1)

「瑞穂公園陸上競技場」資料写真で見る歴史①

① 1941年 第2種公認陸上競技場からスタートする

幻の東京オリンピックとなる「アジア初のオリンピック」開催が1936年に決まる。開催に向け、国内では一気にスポーツ熱が高まった。1937年に、瑞穂に陸上競技場を中心とする運動公園建設が決まる。この年、盧溝橋事件で日本が国際的に独立し、1938年に開催を返上する。しかし名古屋では陸上競技場計画が残った。



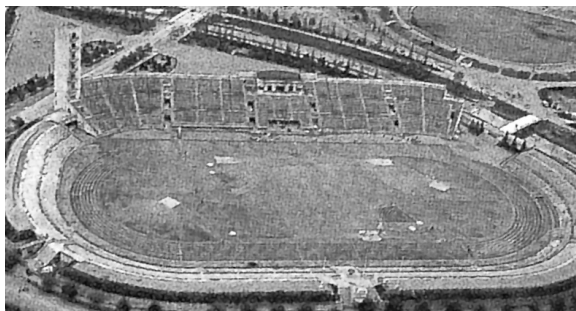
戦時中(1941年7月)の陸上競技場周辺で除草奉仕する名古屋高等学校生。照明灯のような柱や左奥にスタンドらしい影が見える(写真提供:名古屋女子大学)



第5回国体開催に向け工事が進む瑞穂運動場(昭和25年)

② 1950年 第5回国国民体育大会で第1種公認陸上競技場に昇格する

愛知国体が、名古屋市および愛知県の戦後復興の契機ともなった。瑞穂陸上競技場がメイン会場となりグラウンドやスタンドの改修が行なわれ、第1種公認陸上競技場として生まれ変わる。秋期大会の開会式は瑞穂陸上競技場で、全国の参加者は約15,000人。スポーツ施設の整備などをとおして県下のスポーツ振興に大きく貢献した。(青木 実)



昭和16年に竣工後、国体のため改修された陸上競技場。左に見える塔は、マラソンの際の目標となる「マラソン塔」



陸上競技場で行なわれた第5回国体の開会式(昭和25年)「愛知陸協60周年記念誌より」



110mH	1	14.84	近藤 雅哉	岡崎城西
	7	15.07	政岡 薫	中京大中京
400mH	2	52.84	真野悠太郎	滝
	6	53.89	市川 雄太	南山
	7	53.89	鈴木 颯斗	豊田工専
3000mSC	5	9.15.52	横井 裕仁	津島
	6	9.16.45	水野 晃良	愛知
	7	9.25.94	西嶋 雄伸	名経大高蔵
5000mW	4	22.12.68	浅見 風太	長久手
	5	22.15.72	後藤 潤平	一宮
4×100mR	1	40.49 GR	原田 剛 天野 瑞輝 和田 省悟 黒木	豊川
	3	40.71	渡邊圭一郎 村瀬 翔太 遠藤 侑汰 寺島 航汰	中京大中京
	4	40.77	中島 豪 川端 健太 佐藤 礼基 中根 啓	岡崎城西
	5	40.97	石野 竜成 若杉 俊佑 黒田 敏之 下山 裕太	名古屋大谷
	7	41.03	松尾 隆佑 松尾 直佳 近藤 晃 小島 健晟	愛工大名電
4×400mR	3	3.14.84	大澤 京介 遠藤 侑汰 水野 駿佑 政岡 薫	中京大中京
走高跳	2	2.10	中島 恭佑	安城学園
	4	2.01	杉本 康拓	安城学園
	5	2.01	後藤 昂	豊田工専
	8	1.98	神谷 誠	安城学園
棒高跳	4	4.70	石川 拓磨	岡崎城西
	6	4.60	小木曾 光	中京大中京
	7	4.50	千藤 瑛司	豊川
	8	4.50	松永 乃樹	中京大中京
走幅跳	2	7.59	伊藤 裕也	時習館
	4	7.49	渡邊圭一郎	中京大中京
	7	7.37	安藤 太志	市立工
三段跳	5	14.71	中島 恭佑	安城学園
	8	14.51	鳥居 凌大	岡崎城西
砲丸投	6	14.35	清水 和樹	春日井工
	7	14.23	石井 健史	春日井工
円盤投	1	43.06	西尾 篤史	守山
	2	40.91	坂本 達哉	一宮南
	6	39.15	岩野 祐希	守山
	7	38.96	岩田 知大	一宮北
ハンマー投	3	56.01	古旗 崇裕	名古屋大谷
	4	55.15	清水 和樹	春日井工
	7	53.27	山田 雅人	名古屋
やり投	1	67.57 GR	坂本 達哉	一宮南

八種競技	3	5443	近藤 雅哉	岡崎城西
	6	5318	浅岡 駿佑	天白
	7	5071	深見 周平	一宮
総合	2位：中京大中京 20点 6位：岡崎城西 16点 7位：愛知 15点			
トラック	2位：中京大中京 16点 3位：愛知 15点 8位：豊川			
フィールド	2位：一宮南 11点 5位：安城学園 9.5点 7位：守山 7点			

女子 GR：大会新

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	2	12.33	中野 真琴	安城学園
	3	12.36	柴山沙也香	至学館
200m	1	24.63	梶浦みずき	愛知
	2	24.86	中野 真琴	安城学園
	4	25.13	柴山沙也香	至学館
400m	4	55.99	梶浦みずき	愛知
	6	56.26	伊藤 里帆	愛知
	8	57.77	松本 扶弥	岡崎城西
800m	2	2.09.99	向井 智香	至学館
	4	2.13.30	東出早紀子	豊橋東
	6	2.13.50	横井 利沙	津島
1500m	1	4.21.33	鷺見 梓沙	豊川
	2	4.21.52	山田日菜野	豊川
	3	4.22.09	猿見田裕香	豊川
	5	4.22.25	中根 千明	中京大中京
	7	4.29.09	川野 桃子	安城学園
3000m	3	9.24.17	中根 千明	中京大中京
	7	9.41.53	潮田 小波	中京大中京
100mH	4	14.06	小林紗矢香	安城学園
	5	14.13	古澤 彩果	中京大中京
100mH	6	14.17	内山はるな	豊橋南
	8	14.26	藤原 涼花	岡崎城西
400mH	1	1.00.78 GR	高野 莉万	明和
	2	1.00.95	岩田帆乃夏	中京大中京
	3	1.01.16	家田 佳奈	桜台
	8	1.03.46	横井重里彩	安城学園
5000mW	1	24.27.75	杉本 梨保	至学館
	3	24.52.80	中川 晴子	旭丘
	5	24.58.27	斎藤 美月	名経大高蔵
	8	25.50.87	小椋 利佳	富田
4×100mR	1	46.65	一ノ瀬安葉 梶浦みずき 伊藤 里帆 吉田 紗弓	愛知
	2	46.79	小林紗矢香 中野 真琴 河合 詩葉 掛川 葉	安城学園
	4	47.22	森田 冴香 杉浦 七海 松本 扶弥 藤原 涼花	岡崎城西
	8	47.80	武内 琴子 宮脇 玲菜 大蔵 伊織 柴山沙也香	至学館

4×400mR	1	3.44.63	一ノ瀬安葉 伊藤里帆 吉田紗弓 梶浦みずき	愛知
	3	3.47.13	柴山沙也香 大蔵伊織 向井智香 宮脇玲菜	至学館
	5	3.51.57	武山さくら 杉浦七海 森田苺香 松本扶弥	岡崎城西
4×400mR	7	3.52.74	岩田帆乃夏 古澤彩果 山中今日香 長屋美月	中京大中京
走高跳	1	1.70	松井 紗希	中京大中京
	2	1.67	大和田ゆうか	豊川
	3	1.67	中西 美早	岡崎城西
走幅跳	1	5.81	金城 柚花	安城学園
	4	5.71	明星 光	豊田
砲丸投	3	12.06	山中 彩花	豊橋東
	4	12.06	中内 真悠	安城学園
	5	12.02	早瀬 名那	瑞陵
	6	11.91	佐藤 眞子	大府
円盤投	1	37m24	中内 真悠	安城学園
	2	37m04	能澤 照実	名古屋大谷
	4	35m14	松本 莉奈	岡崎城西
やり投	1	45.86	森 凧紗	名城大附
	3	44.96	中内 真悠	安城学園
	6	42.42	奥村 夏妃	日進
七種競技	1	4576	遠山 実希	中京大中京
	2	4536	高野 莉万	明和
	4	4284	田中 恵子	山田
	5	4113	館林 都美	至学館
	総合	1位:安城学園 32.5点 4位:至学館 24点 6位:豊川 20点		3位:中京大中京 25点 5位:愛知 22点 8位:岡崎城西 11.5点
トラック	2位:愛知 22点 4位:安城学園 18点 6位:中京大中京 13点		3位:至学館 22点 5位:豊川 15点	
フィールド	1位:安城学園 14.5点 3位:千種・中京大中京・名城大附属 6点 7位:名古屋大谷・豊川 5点			

6年100m	谷口 智紀 12.41 安城ジュニア GR	深瀬 京佑 13.05 豊川 AC	三ヶ尻祐大 13.27 TSM
全国80mH(0.700m)	鈴木 大河 13.01 TSM	西山 雄吾 13.05 TSM	中井 康揮 13.60 なごや陸上
全国走高跳	寺田 健人 1.30 豊橋陸上ク	小瀧 愛都 1.30 豊橋陸上ク	山本 尚 1.30 豊川 AC
4年走幅跳	清水 翔 3.87 なごや陸上	田中 瑛一 3.80 田原陸上ク	篠田 嵐志 3.62 布袋陸上ク
全国走幅跳	後藤凌太郎 4.70 布袋陸上ク	新垣 颯斗 4.66 豊川 AC	久米 晃史 4.41 JAC 武豊
全国ソフトボール投	豊嶋 駿介 64.75 辻クラブ	大野 雄士 64.13 なごや陸上	池ヶ谷賢吾 51.51 知立ジュニア

女子 (GR:大会新)

種目名	1位	2位	3位
全国4×100mR	安城ジュニア 53.52 安藤 百萌 本田 菜摘 稲垣 瑠菜 大嶋 紗弥	豊橋陸上ク 53.75 竹川 綾乃 生田 桃子 中西なつ美 新庄 理子	岡崎 JAC 55.45 馬場真由花 谷口 琴音 藤原古都羽 岡田 凜
4年50m	土居 幸愛 7.71 岡崎 JAC	森山 夢葉 8.06 豊橋陸上ク	菅沼 瑠璃 8.12 田原陸上ク
5年100m	藤原古都羽 14.25 岡崎 JAC	大城 莉夢 14.35 十四山体育ク	筒井 玲奈 14.54 豊橋陸上ク
6年100m	新庄 理子 13.15 豊橋陸上ク	大嶋 紗弥 13.49 安城ジュニア	野原めぐみ 13.61 なごや陸上
全国80mH(0.700m)	伊藤 凜乃 12.76 TSM GR	柳原 弘乃 13.30 成岩 SC 陸上	岸田 希望 14.02 JAC 武豊
全国走高跳	易永 花音 1.30 知立ジュニア	横山こころ 1.30 豊橋陸上ク	松下奈那音 豊橋陸上ク 小川 姫良 JAC あつみ 1.30
4年走幅跳	彦坂 美玖 3.46 田原陸上クラ	荻原 知夏 3.42 田原陸上クラ	永井ここね 3.36 作野 AC
全国走幅跳	三矢 遥菜 4.51 いっしき陸上	天野ユリヤ 4.39 TSM	椛山奈津子 4.31 きらめき AC
全国ソフトボール投	国府 亜実 47.82 なごや陸上	井村 沙矢 41.49 作野 AC	水野 友月 40.27 TSM

混合

種目名	1位	2位	3位
4年4×100mR	豊橋陸上 A 59.92 森山 夢葉 町田 心奈 鶴飼 晃斗 塚本 泰晟	田原陸上ク 1.00.98 荻原 知夏 菅沼 瑠璃 井口 陽詞 後藤 栄作	TSM 1.01.52 坂口 由花 矢野 萌果 江崎 光輝 亀山 聡太
5年4×100mR	豊橋陸上ク 56.87 道川 子音 筒井 玲奈 兼杉 直弥 榮 墨唯	安城ジュニア 57.02 植村 美空 清水南菜美 小林 蒼翔 安藤 優羽	豊川 AC 57.13 新垣 舞桜 小澤 紗央 戸苺 優太 判家 悠也

2014 愛知県小学生リレー大会

2014年6月29日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

男子

(GR:大会新)

種目名	1位	2位	3位
全国4×100mR	安城ジュニア 51.16 山並 星南 谷口 智紀 長田 峻汰 松浦 孝之	豊川 AC 52.68 鈴木 優斗 近田 亘 新垣 颯斗 深瀬 京佑	豊橋陸上ク 52.88 橋本 佑輔 小嶋 暁 加藤 大樹 村瀬 俊哉
4年50m	石田 大河 7.44 AC 一宮 GR	中西 尊琉 7.56 小牧ジュニア	古賀 藍翔 7.75 東浦 AC
5年100m	高橋 隼人 13.98 TSM	安藤 優羽 14.08 安城ジュニア	判家 悠也 14.28 豊川 AC

2014東海混成競技大会兼第35回愛知県混成競技大会兼第74回愛知選手権リレー兼国体選考競技会・ジュニア記録会兼第11回愛知レディス陸上競技大会  
2014年7月5日(土)・6日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

(PR:県新、GR:大会新)

種目	1位	2位	3位
男子混成十種競技	村中 智彦 6722 順天堂大	井上 将成 6580 東三河 AC	
女子混成七種競技	遠山 実希 4720 中京大中京高	安田裕香子 3941 中京大	川上 美葉 3816 国士館大

愛知	男子混成十種競技	井上 将成 6580 東三河 AC	下田 雅人 6156 至学館大	松尾 頼憲 6022 東三河 AC
	男子混成四種競技	石田 大智 2158 豊明中	新川 将平 2140 萩山中	鈴木夕紀也 2124 吉良中
	女子混成七種競技	遠山 実希 4720 中京大中京高	館林 都美 4088 至学館高	梶野 香子 3968 至学館高
	女子混成四種競技	加藤紗佳子 2444 美川中	明上 桐子 2411 牧の池中	佐藤 優希 2385 守山西中
選手権男子	5000m	中村 智春 14.27.01 トーエネック	宮川 尚人 14.27.89 愛知製鋼	尾関 誠 14.39.60 愛三工業
	10000m	鈴木 卓也 29.46.17 愛三工業	早川 智浩 30.36.73 トヨタ紡織	藤永 紘基 30.41.41 三菱重工古賀
	4×100mR	豊川高 40.46 原田 剛 天野 広大 和田 瑞輝 黒木 省悟	中京大中京高 40.99 新美 泰地 村瀬 翔太 遠藤 侑汰 渡邊圭一郎	愛工大名電高 41.07 松尾 隆佑 松尾 直佳 近藤 晃 小島 健晟
	4×400mR	愛知教育大 3.14.92 榑原 慎 池谷 秀敏 中山 平野 達也	トヨタ自動車 3.15.96 田中 星次 木屋川内浩二 原 仲次 長谷川 慎	中京大学 3.16.26 井添 晶文 松本 優一 柴山 達夫 奥田 裕也
	5000m	川野 桃子 16.54.91 安城学園高	河合 咲季 16.58.21 岡崎学園高	佐光葉々子 16.58.49 千種高
選手権女子	4×100m	岡崎城西高 47.05 森田 芽香 杉浦 七海 松本 扶弥 藤原 涼花	愛知高 47.96 浜田 奈子 一ノ瀬安葉 橋詰 奈々 加藤 優実	名城大附高 48.02 原田 瑠子 菅嶋 悠乃 西村 彩佳 稲葉 水保
	4×400mR	至学館高 3.51.41 水野 瑛梨 向井 智香 時久 彩音 大蔵 伊織	岡崎城西高 3.53.40 松本 扶弥 武山さくら 杉浦 七海 森田 芽香	光ヶ丘女子高 3.56.34 河島 可恵 吉岡 鮎美 深谷 茜 初山 七星
	100m	中澤 悠哉 11.22 豊川高	大参 祐輝 11.32 名城大附高	原田 剛 11.37 豊川高
国体男子少年B	3000m	内山 将志 8.50.30 愛知高	山下 和希 8.51.89 愛知高	伊藤 太貴 8.52.35 矢作中
	110mH (0.991m)	上戸 慧吾 15.06 愛工大名電高	中西 潤 15.23 岡崎北高	
	走幅跳	稲垣 聡 6.89 岡崎城西高	大久保光祐 6.61 岡崎城西高	松永 乃樹 6.45 中京大中京高
	砲丸投 (5.000kg)	白藤 聖陽 15.11 安城学園高	猪上 凌太 13.21 高蔵寺中	遠藤麻緒斗 13.05 高蔵寺中
国体女子少年B	100m	白田菜々美 12.51 中京大中京高	谷元 見優 12.71 千種高	山本 里菜 12.73 六ツ美北中
	1500m	鈴木 純菜 4.48.47 竜海中	塚本 茜 4.49.75 安城学園高	筒山 優紀 4.50.98 時習館高
	100mYH (0.762m+8.5m)	田中 恵子 15.13 山田高	鈴木 瑞希 15.35 中京大中京高	長屋 美月 15.64 中京大中京高
	走幅跳	吉見はるか 5.31 鶴城中	田中 恵子 5.21 山田高	姉崎 彩乃 5.17 山田高
ジュニア男子	円盤投 (1.500kg)	長谷川 翼 28.52 有松中	斎藤寅次郎 26.61 富士中	橋本 捷聖 26.55 高蔵寺中
	砲丸投 (4.000kg)	鈴木健太郎 11.53 大高中	石田 草太 11.37 古知野中	河相光太郎 10.88 高蔵寺中
ジュニア女子	円盤投 (1.000kg)	近藤 沙南 8.73 竜海中	平野菜々美 8.07 千種台中	小原 桃華 7.98 大高中
	砲丸投 (4.000kg)	小原 桃華 27.94 大高中	小畑登紀子 24.14 御幸山中	高井 萌香 22.30 岩津中
レディース中学	100m	柴崎 五月 12.95 大高中	久野 なつ 13.00 千種台中	天神 綾音 13.02 TSM
	200m	生田奈緒子 25.83 GR 本郷中	鈴木 朱音 26.13 大高中	渡辺 綾花 26.61 豊川西部中
	800m	細井 裕菜 2.16.76 GR 矢作中	宇野 佑紀 2.17.10 GR 常磐中	國立 華蓮 2.20.76 愛知陸協
	1500m	鈴木 純菜 4.47.97 竜海中	松原 亜純 4.48.65 とよまJRC	佐合 里緒 4.53.52 鶴城中

レディース中学	100mJH (0.762m)	村田 幸月 15.48 二川中	川崎 瞳 15.49 長良中	松井 葉奈 15.54 二川中
	走高跳	宮田 歩美 1.56 豊国中	小笠原早矢楓 1.53 鶴城中	松本 恵理 1.50 豊国中
	走幅跳	吉見はるか 5.56 鶴城中	英 千夏 5.16 吉良中	浅井 光 5.10 鶴城中
	砲丸投 (2.721kg)	名倉 千遥 11.74 大府西中	鬼頭 奈帆 11.57 平針中	丹鳥 あやめ 11.56 北陵中
レディース一般	100m	柴山沙也香 12.17 至学館高	梶浦みずき 12.24 愛知高	中野 真琴 12.24 安城学園高
	200m	西出 朱里 25.52 惟信高	水野 可葉 26.31 知立高	土持 真紀 26.59 瑞陵高
	400m	大町 ゆい 57.67 津島北高	西村 彩佳 57.81 名城大附高	時久 彩音 58.02 至学館高
	800m	向井智香 2.12.54 至学館高	川野 桃子 2.13.40 安城学園高	大原 芽依 2.14.65 岡崎城西高
	1500m	中根 千明 4.31.80 GR 中京大中京高	後藤 梨奈 4.41.53 岡崎城西高	神谷 亜依 4.42.28 岡崎城西高
	100mH (0.840m)	小林紗矢香 14.09 安城学園高	藤原 涼花 14.55 岡崎城西高	木澤 由加里 14.73 栄新薬
	400mH (0.762m)	高野 莉万 1.01.57 明和高	横井亜里彩 1.02.48 安城学園高	長屋 美月 1.03.07 中京大中京高
	3000mSC (0.762m)	長井真由美 10.56.24 GR 小島プレス	諸富 愛奈 11.19.38 岡崎城西高	川村 優衣 11.25.33 岡崎城西高
	走高跳	中西 美早 1.67 岡崎城西高	兼川 乃衣 高松井紗希	岡崎城西 中京大中京高 1.64
	走幅跳	布施 和花 5.47 至学館大	八瀬 友香 5.42 中京大中京高	菅原 美里 5.39 東海大
	三段跳	山下 留奈 11.58 渥美農高	久世由香里 11.58 中京大ク	岸 礼華 11.40 瑞陵高
	砲丸投 (4.000kg)	桂山季湖 12.03 GR 至学館高	早瀬 名那 11.52 瑞陵高	佐藤 眞子 11.41 大府高
	円盤投 (1.000kg)	能澤 照実 35.98 名古屋大谷高	浅井 結稀 35.16 至学館高	松本 莉奈 34.36 岡崎城西高
	やり投 (0.600kg)	寺田 美紅 40.89 岡崎商高	長屋 楓 40.79 至学館高	中内 真悠 40.64 安城学園高
レディース共通	棒高跳	所 杏子 3.50 GR 中京大中京高	今泉 友里 3.50 GR 岡崎城西高	佐藤 愛 3.20 中京大中京高
	100+200+300+400mR	愛知高 2.13.81 PR GR 浜田 奈子 一ノ瀬安葉 伊藤 里帆 梶浦みずき	至学館高 2.14.73 GR 加藤 芽衣 柴山沙也香 宮脇 玲菜 大蔵 伊織	大高中 2.21.53 島田 優希 山口 真知 鈴木 朱音 柴崎 五月

理事会等会議報告

○3月理事会 26年3月26日(水) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成26年度事業計画について
- ②平成26年度収支予算(案)について
- ③日本選手権大会誘致について
- ④その他

2 報告事項

- ①各専門委員会報告
- ②愛知陸協80周年記念事業について
- ③その他

○4月理事会 26年4月30日(水) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成26年度(財)愛知陸上競技協会役員について  
専門委員会名簿・各地区組織表について

- ②平成26年度競技日程について
- ③各専門委員会の方針及び年間計画について
- ④その他

2 報告事項

- ①ウィメンズマラソン結果について
- ②日本選手権大会誘致について
- ③愛知陸協80周年記念事業について
- ④その他

○6月理事会 26年6月5日(木) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成25年度一般概要及び事業報告について
- ②平成25年度収支決算及び監査報告について
- ③平成26年度事業計画(案)について
- ④平成26年度予算(案)について
- ⑤評議員・理事の死亡にともなう選任について
- ⑥その他

2 報告事項

- ①平成26年度愛知陸協会長表彰候補者の推薦について
- ②第74回愛知選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- ③2014年日本ジュニア・ユース選手権大会について
- ④マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知大会について
- ⑤日本選手権大会誘致について
- ⑥愛知陸協80周年記念事業について
- ⑦各専門委員会報告
- ⑧その他

○定時評議員会 26年6月23日(月) 18:00 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成25年度一般概要及び事業報告について
- 第2号議案 平成25年度収支決算及び監査報告について
- 第3号議案 平成26年度事業計画(案)について
- 第4号議案 平成26年度予算(案)について
- 第5号議案 評議員・理事の死亡にともなう選任について
- その他

2 報告事項

- ①平成26年度愛知陸協会長表彰受賞者について
- ②日本選手権大会誘致について
- ③愛知陸協80周年記念事業について
- ④その他

(水野 隆夫)

平成25年度決算 対前年度比較

収入の部 単位：円

	当年度	前年度	前年差額
登録料受入収益	18,298,400	17,325,200	973,200
加盟料受入収益	5,328,000	5,348,000	△20,000
受取寄付金	—	150,000	△150,000
受取委託金・助成金	44,067,421	48,143,148	△4,075,727
事業収益	32,134,359	25,355,730	6,778,629
雑収益	1,068,235	1,466,520	△398,285
経常収益計	100,896,415	97,788,598	3,107,817

支出の部

単位：円

	当年度	前年度	前年差額
事業費	74,507,841	70,976,120	3,531,721
管理費	24,346,220	23,793,059	553,161
経常費用計	98,854,061	94,769,179	4,084,882
当期経常増減額	2,042,354	3,019,419	△977,065
当期正味財産増減額	2,042,354	3,019,419	△977,065
一般正味財産期首残高	111,748,212	108,728,787	3,019,425
一般正味財産期末残高	113,790,566	111,748,206	2,042,360

お く や み

長年本県の陸上競技発展のため多大なるご尽力をいただきまして、ありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名	逝去年月	地区名
伊藤 宗七	25・1	名古屋
伊藤 晃	26・4	評議員
大坪 勝則	26・4	評議員
清水 康朗	26・5	常務理事

栄 章

おめでとうございます

○愛知陸上競技協会会長表彰

平成26年7月20日(日)に表彰式がおこなわれました。長年の愛知陸協への貢献が認められ、表彰された方は、次の8名の皆さんです。おめでとうございます。

- (尾 張) 尾崎 公一
- (名古屋) 小森 好治 水野 久
- (西三河) 太田 貢 滝川なみ子 志賀 岩雄
- 牧 達教
- (東三河) 伊田 政史



また、日本陸連より高校優秀選手章に及川文隆(愛知)、中学優秀選手章に掛川 栞(沓掛)の2選手が表彰されました。おめでとうございます。(水野 隆夫)

編 集 後 記

◇稲垣新体制2年目に創立80周年を迎える愛知陸協は、現在日本選手権誘致をすすめている。増加する登録者数同様、競技面・運営面ともにさらなるレベルアップを図りたい。寄稿者に深謝。

編 集 委 員

- 大西 敏功 小坂 拓 榊原 英司 茶谷 和彦
- 新見 精三 西垣 完彦 野口 一昭 山下ゆかり
- 横田小百合